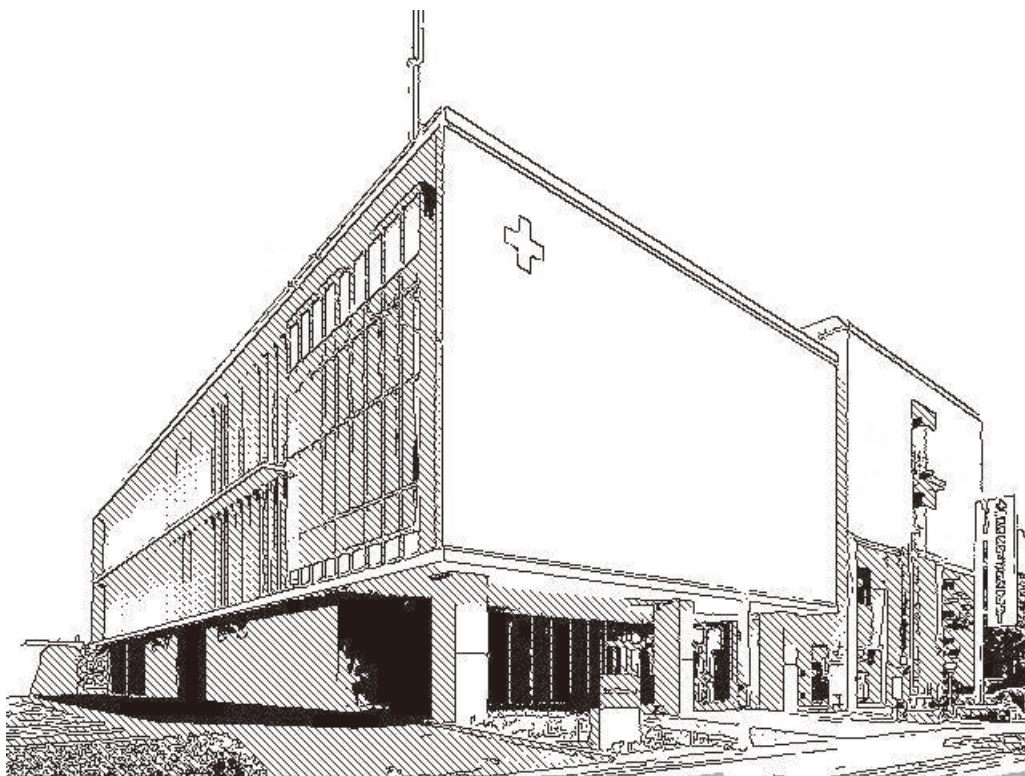


令和6年度
事業報告
一般会計歳入歳出決算報告



日本赤十字社岐阜県支部 社屋全景

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人 道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公 平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中 立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独 立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉 仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単 一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

目 次

I	はじめに ～令和6年度をふりかえって～	1
II	令和6年度事業の実施状況	
1	災害救護	2
(1)	災害救護対応	3
(2)	救護員の育成	4
(3)	救護員の登録・編成状況	5
(4)	救護資機材、救援物資の整備状況	5
(5)	防災ボランティアの養成状況	7
(6)	災害義援金の受付状況	8
(7)	防災・減災の取組み	8
(8)	外部機関との連携	9
2	講習普及事業	
(1)	救急法	10
(2)	水上安全法	12
(3)	健康生活支援講習	13
(4)	幼児安全法	15
(5)	指導員の養成・研修等の実施状況	16
3	赤十字奉仕団、ボランティアの活動	
(1)	赤十字奉仕団の活動状況	18
(2)	助成金交付状況	20
(3)	奉仕団別組織状況	20
(4)	会議及び研修会の開催	20
(5)	「赤十字奉仕団員のつどい」の開催	22
(別表)	赤十字奉仕団現況表	23
4	青少年赤十字の活動	
(1)	活動概要	24
(2)	加盟校概要	26
(3)	トレーニング・センター等の実施状況	26
(4)	指導者対象の協議会、研修等の実施状況	27
(別表)	岐阜県青少年赤十字加盟校一覧	28

5	国際活動	
(1)	発展途上国に対する開発計画援助	30
(2)	職員の派遣	30
(3)	NHK海外たすけあいキャンペーン	30
(4)	国際人道法等の普及	30
(5)	海外救援金の受付状況	31
(6)	安否調査の実施	31
6	県内赤十字施設の運営と連携	
(1)	医療施設の運営	32
(2)	血液事業の推進	33
(3)	赤十字施設間会議の開催	35
(4)	監査及び予備監査の実施	36
7	看護師の養成	
(1)	赤十字看護師の養成	38
(2)	学生確保のための活動	38
8	赤十字思想の普及・広報	
(1)	イベントの開催	40
(2)	広報資材の作成と配布	40
(3)	メディアを活用した広報展開	41
9	会員と活動資金	
(1)	会員及び社資の状況	42
(2)	会員の拡充強化	43
(3)	岐阜県赤十字有功会	44
(4)	企業等とのパートナーシップ	45
(5)	表彰	46
10	役員・評議員	
(1)	岐阜県支部の組織	47
(2)	評議員会等の開催状況	47
11	人材育成	
(1)	職員研修の実施状況	49
(2)	職員の採用状況	50

IV 令和6年度岐阜県支部及び施設概況

1 岐阜県支部の組織

- (1) 日本赤十字社本社（岐阜県支部関係）役員名簿・・・・・・・・・・60
- (2) 岐阜県支部役員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・60
- (3) 岐阜県支部評議員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・61
- (4) 岐阜県支部地区・分区長名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・63
- (5) 岐阜県支部地区・分区一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・65

2 施設概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・67

3 日本赤十字社の機構・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68

4 日本赤十字社現勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・69

＊ 本事業報告中の取扱数等については、特別な記載がない限り、令和7年3月31日現在の数字となります。

I はじめに

I はじめに ～令和6年度をふりかえって～

赤十字事業の推進につきましては、会員、ボランティア、地区・分区、青少年赤十字加盟校関係者をはじめ、県民の皆様から深いご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社岐阜県支部では、令和6年度も社会課題やニーズに応え、人々の「いのちと健康、尊厳を守る」という使命の達成のため、県内赤十字施設が一体となり赤十字事業に取り組みました。

近年、地球温暖化が原因ともいわれる自然災害の激甚化・頻発化の傾向が続く中、令和6年度も日本全国で多くの災害が発生しました。本県においては、昨年8月に大垣市や池田町において、台風から続く大雨の影響で河川が越水し、家屋の浸水被害等が発生しました。9月には、石川県能登半島地震の被災地において、台風から続く豪雨により、河川の氾濫や土砂災害が発生し、多くの人的・物的被害をもたらしました。岐阜県支部ではこの能登半島大雨災害に対し、高山赤十字病院救護班1班を石川県珠洲市に派遣し、現地の巡回診療等を行っております。

また昨年度は、南海トラフ巨大地震の想定震源域とされている日向灘での地震を契機に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が初めて発表されるなど、巨大地震発生の緊張感が高まった年ともなりました。

岐阜県支部では、災害発生時の救護活動を各赤十字施設や行政機関との連携のもと、迅速かつ的確に実施することができるよう、各種訓練の実施や研修等への参加により職員の能力や資質の向上を図ったほか、地域の防災力向上のため、地区分区への災害救護資器材の整備や自治会、学校等に向けた防災力向上セミナーを実施しました。

また、災害発生時や平時からの赤十字活動には、赤十字ボランティアは欠かせない存在です。10月には、日頃のボランティア活動への感謝と相互の情報交換の場として「赤十字奉仕団員のつどい」を11年ぶりに開催し、多くの方にご参加いただきました。

このほか、いのちと健康を守る技術と知識を普及する講習事業、世界各地の人道危機に対し人的、資金的支援を行う国際活動などを実施しました。

血液事業では、秋篠宮皇嗣妃殿下のご臨席を仰ぎ、48年ぶりに岐阜県において第60回献血運動推進全国大会を7月に開催致しました。今後は、この大会で高まった若い世代の献血促進の気運を継承し、行政機関、教育委員会等との連携を図り、献血率の向上に努めてまいります。

医療事業では、岐阜、高山の赤十字病院が地域の中核病院としての責務を果たすべく、職員一丸となり地域の方々の命と健康を守り、地域医療に貢献してまいります。

今後も、赤十字に関わる全ての人々と手を携え、地域の皆様の期待と信頼に応えてまいりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Ⅱ 令和 6 年度 事業の実施状況

II 令和6年度事業の実施状況

1 災害救護

岐阜県支部では、災害時の救援物資として、毛布、緊急セット、安眠セット、ブルーシート、災害用移動炊飯器、かんたんテントなどを、支部庁舎内の備蓄倉庫のほか、各市町村及び県内 9 ヶ所の拠点災害備蓄倉庫に配置している。

災害時の医療救護体制については、災害救助法に基づく救助委託協定及び岐阜 DMAT の派遣に関する協定を岐阜県と締結し、災害拠点病院に指定されている高山赤十字病院と岐阜赤十字病院に、計 8 個班の医療救護班と 4 個班の DMAT 班を編成している。

また、平時においては、災害発生時に救護活動が迅速かつ的確に行えるよう訓練や研修を行い、体制を整えている。



第 3 ブロック支部合同災害救護訓練

静岡県内での地震発生を想定し、救護班の実動訓練が開催され、岐阜赤十字病院救護班が参加し、浜松赤十字病院内の赤エリア（重症エリア）での救護を実施し、検証を行った。



第 3 ブロック赤十字救護班研修会

ブロック内 8 県の赤十字施設が合同で行う研修に高山と岐阜の赤十字病院から救護班要員が参加。救護員としての心構えから災害時における活動について、2 日間の研修を受講した。



支部施設合同災害救護訓練（災対本部設置運用）

岐阜県内での地震発生を想定し、支部災害対策本部の設置から運用までの訓練を実施。支部施設の救護要員および防災ボランティアと協働して実施した。



岐阜県総合防災訓練

岐阜県が主催した県内での水害を想定した訓練に参加。このほか、関係機関が実施する訓練に参加した。

(1) 災害救護対応

① 令和6年能登半島地震にかかる対応

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震について、令和6年度も引き続き、こころケア班を派遣するなどの対応を実施した。

○こころのケア班の派遣状況

派遣元	派遣数	活動日	派遣先	活動内容
岐阜赤十字病院	1 班	4/27～5/2	珠洲市役所	行政職員等への 足浴ハンドケア
高山赤十字病院				



支援者支援をするこころのケア班（珠洲市）

② 令和6年9月能登半島大雨災害にかかる対応

令和6年9月20日頃から発生した令和6年9月能登半島大雨災害へ救護班を派遣したほか、岐阜県赤十字看護奉仕団によるボランティア活動を実施した。

ア) 救護班の派遣状況

派遣元	派遣数	活動日	派遣先	活動内容
高山赤十字病院	1 班	9/26～29	珠洲市	巡回診療

イ) ボランティアの派遣状況

派遣元	派遣数	活動日	派遣先	活動内容
岐阜県赤十字看護奉仕団	5 名	12/21	輪島市立鳳至小学校	ハンドケア等

(2) 救護員の育成

① 訓練実施状況

主催別	名称	実施月日	場所	参加者 (人)
ブロック	第3ブロック支部 合同災害救護訓練	令和6年11月16、17日	静岡県 浜松市	10
支部	支部災害対策本部 設置訓練	令和6年6月11日	支部事務室	10
	支部施設合同災害 救護訓練	令和7年1月29日	支部大会議室	26

② 研修会開催状況

主催別	名称	実施月日	場所	参加者 (人)
本社	日赤災害医療コーディネ ート研修会（第1回）	令和6年7月5、6日	本社	1
	日赤災害医療コーディネ ート研修会（第2回）	令和6年11月23、24日	本社	1
ブロック	救護班要員研修Ⅱ	令和7年2月8、9日	日赤愛知医療センター 名古屋第二病院 災害管理センター棟	参加者5 スタッフ7
支部	こころのケア指導者 研修会	令和7年2月19日	オンライン開催	17

③ 会議開催状況

主催別	名称	実施月日	場所	参加者 (人)
ブロック	第3ブロック支部 事業推進課長会議	令和6年5月21、22日	静岡県	1
	ブロック訓練 打合せ会	令和6年10月22日	静岡県 浜松市	1
支部	支部施設災害救護対応 検討会（第1回）	令和6年6月12日	オンライン開催	12
	（第2回）	令和6年12月2日	オンライン開催	13
	（第3回）	令和7年3月4日	オンライン開催	12

	こころのケア指導者 連絡会 (第1回)	令和6年6月4日	オンライン開催	9
	(第2回)	令和6年12月11日	オンライン開催	6

(3) 救護員の登録・編成状況

○常備救護班編成数及び要員数 ※救護班は、1班7人で編成

区分 施設名	常備救護班 (班)	常備救護班内訳(人)						災害対策本部要員 (人)	血液供給要員 (人)
		医 師	看護 師長	助産 師	看護 師	薬 剤 師	主 事	計	
高山赤十字病院	5	5	5	10	5	10	35	2	
岐阜赤十字病院	3	3	3	6	3	6	21	2	
岐阜県赤十字血液センター								4	2
岐阜県支部								11	
計	8	8	8	16	8	16	56	19	2

(4) 救護資機材、救援物資の整備状況

①大規模災害に備えた拠点災害備蓄倉庫

県下5圏域10箇所に設置した拠点災害備蓄倉庫に救援物資を備蓄し、災害時における被災者への迅速な支援体制を整えている。

ア) 拠点災害備蓄倉庫設置場所

圏域	場所	
岐阜圏域	岐阜市	日本赤十字社岐阜県支部
西濃圏域	大垣市	西濃総合庁舎敷地内
	揖斐川町	揖斐総合庁舎敷地内
中濃圏域	美濃加茂市	可茂総合庁舎敷地内
	美濃市	中濃総合庁舎敷地内
	郡上市	郡上総合庁舎敷地内
東濃圏域	多治見市	東濃西部総合庁舎敷地内
	恵那市	恵那総合庁舎敷地内
飛騨圏域	高山市	飛騨総合庁舎敷地内
	下呂市	下呂総合庁舎敷地内

イ) 救援物資整備現況

設置場所		毛布	緊急 セット	ブルー シート	安眠 セット	タオル ケット	簡易 テント	災害用移動 炊飯器
		(枚)	(セット)	(枚)	(セット)	(枚)	(張)	(台)
岐阜	支部	2,896	175	1,340	252	2,020	5	3
西濃	西濃庁舎	400	96	500	144	100	1	1
	揖斐庁舎	400	60	200	144	100	1	1
中濃	可茂庁舎	400	96	500	144	100	1	1
	中濃庁舎	400	60	200	144	100	1	1
	郡上庁舎	400	60	200	144	100	1	1
東濃	東濃西部庁舎	400	60	200	144	100	1	1
	恵那庁舎	400	96	500	144	100	1	1
飛騨	飛騨庁舎	400	96	500	144	100	1	1
	下呂庁舎	500	60	200	144	100	1	1
計		6,596	859	4,340	1,548	2,920	14	12

②災害救援車両等の配備

各地区分区に災害救援車両を配備したほか、災害用移動炊飯器、テント、災害備蓄倉庫を配備し、地域における災害救援体制強化を図った。



地区分区に配備している災害救援車両

○令和6年度配備状況

品名	配備先	
	地区名	分区名
災害救援車両 (6台)	岐阜市地区	七宗町分区
	大垣市地区	白川町分区
	瑞浪市地区	
	飛騨市地区	
	計 4台	計 2台
災害用 移動炊飯器 (3台)	岐阜市地区	
	美濃加茂市地区	
	計 3台	
テント (11張)	岐阜市地区	神戸町分区
	多治見市地区	
	美濃市地区	計 1張

	本巣市地区 下呂市地区 計 11 張	
災害備蓄倉庫 (2 棟)	本巣市地区 下呂市地区 計 2 棟	

③ リ災者への支援活動

小規模な災害、火災などにより災者に対し、毛布や緊急セット、お見舞い金の支給など、災害時に準じた対応を行った。

○お見舞の状況（救援物資及びお見舞金）

対象世帯	対象人数	救援物資送付数			お見舞金
		毛布	緊急セット	安眠セット	
45 世帯	111 人	55 枚	30 セット	0 セット	150,000 円

（５）防災ボランティアの養成状況

① 赤十字防災ボランティアの養成

赤十字精神を理解し岐阜県支部の災害救護活動をサポートする防災ボランティアを新たに 8 名養成し、現在 81 名の赤十字防災ボランティアを登録している。

○赤十字防災ボランティア登録人数 （単位：人）

令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
65	63	65	74	81

② 防災ボランティアのためのこころのケア研修の実施

ボランティアの方々が、被災地での活動を安全に実施できるように、きめ細かなこころのケアの提供と自己管理を含めた対処法を学ぶ「防災ボランティアのためのこころのケア研修」を実施した。

実施月日	場所	受講者（人）
令和 6 年 9 月 25 日	日本赤十字社岐阜県支部	7
令和 6 年 10 月 16 日	高山赤十字病院	4

（６）災害義援金の受付状況

国内の被災者を支援する義援金の募集を下表のとおり行い、多くの方々からのご支援をいただいた。これらの義援金は、日本赤十字社本社を通して、各被災県の義援金配分委員会に全額送金した。

義援金名	件数	金額（円）
令和６年能登半島地震災害義援金	1,042	77,098,224
令和６年７月２５日からの大雨災害義援金	160	696,184
令和６年９月能登半島大雨災害義援金	371	15,572,090
令和６年沖縄県北部豪雨災害義援金	54	273,233
令和７年大船渡市赤崎町林野火災義援金	40	1,671,186
合 計	1,667	95,310,917

（７）防災・減災の取組み

① 防災教育事業の実施

過去の災害から得た教訓を踏まえ、地域住民が自ら災害から命を守り、り災に伴う心身の苦痛を軽減することを目的に、災害への備えについての説明や災害図上訓練（DIG）などの防災教育事業を次のとおり実施した。

対象	実施回数	受講者数
赤十字関係者	28	998
学校・JRC関係者	10	437
町内会・自治会等	15	503
地区分区	2	60
行政／社協	6	286
企業／団体	11	284
その他	0	0
合計	72	2,568

カリキュラム	実施回数
災害への備え	67
災害エスノグラフィー	0
災害図上訓練(DIG)	4
家具安全対策ゲーム(KAG)	3
おうちのキケン	5
ひなんじょたいけん	5
支部独自プログラム	34

※1日に複数のカリキュラムを実施した場合は、各カリキュラムに1回計上

※支部独自プログラム：段ボールベッド体験、簡易トイレ体験、能登半島地震災害報告、炊き出し

② 防災教育事業指導者の養成

現在、職員・ボランティアを含め31名の指導者が在籍しており、この指導者が中心となり防災セミナーを展開している。(R6年度の新指導者養成なし。)

③ 防災教育事業指導者へのフォローアップ

令和7年度から指導者養成カリキュラムに新たに加わる「ひなんじょたいけんゲーム」の他、既存のメニューの改定部分について指導者に伝達を行った。

(8) 外部機関との連携

岐阜県等外部機関との連携強化に向けた取り組みとして、外部機関主催の訓練に参加した。

外部機関名	名称	実施月日	場所	参加者(人)
岐阜県 防災課	令和6年度豪雨災害 対応防災訓練	令和6年5月29日	県庁	3
	令和6年度岐阜県 総合防災訓練	令和6年11月19日	県庁	3
岐阜県 医療整備課	岐阜県緊急対策 チーム図上訓練	令和6年10月21日	県庁	3
岐阜県 地域福祉課	岐阜県災害ボランティア 連絡調整会議設置 訓練	令和6年11月19日	岐阜県福祉 ・農業会館	1

2 講習普及事業

人命を救う方法や健康で安全に暮らすための知識や技術を伝えるため、地域住民の皆さんや学校などにおいて各種講習会を実施しており、令和6年度も以下の講習を開催した。

(1) 救急法

日常生活における事故の防止の他、意識障害・呼吸停止・心停止などただちに手当しないと生命の危険がある傷病者に行う一次救命処置（胸骨圧迫と人工呼吸、AEDの使用法等）や止血のしかた、包帯（三角巾）の使い方、骨折の手当、搬送、災害時の心得などに関する知識と技術を広く普及するため、各種講習会を開催した。

① 支部主催講習

ア) 基礎講習

実施月日	実施場所	受講者 (人)	認定証 交付者 (人)
令和6年 4月 21日	日本赤十字社岐阜県支部	14	14
令和6年 5月 3日	日本赤十字社岐阜県支部	15	15
令和6年 6月 9日	日本赤十字社岐阜県支部	7	7
令和6年 7月 14日	日本赤十字社岐阜県支部	19	19
令和6年 8月 7日	高山赤十字病院	19	19
令和6年 10月 16日	日本赤十字社岐阜県支部	16	16
令和6年 12月 8日	日本赤十字社岐阜県支部	21	21
令和7年 1月 19日	日本赤十字社岐阜県支部	11	11
令和7年 2月 2日	日本赤十字社岐阜県支部	20	20
令和7年 3月 2日	日本赤十字社岐阜県支部	14	14
計	10回	156	156

イ) 救急員養成講習

実施月日	実施場所	受講者 (人)	認定証 交付者 (人)
令和6年5月4、5日	日本赤十字社岐阜県支部	19	19
令和6年7月21、28日	日本赤十字社岐阜県支部	12	12
令和6年8月21、22日	高山赤十字病院	5	5
令和6年12月15、22日	日本赤十字社岐阜県支部	21	13
令和7年2月9、16日	日本赤十字社岐阜県支部	17	17
計	5回	74	66

② 支部主催以外の講習

ア) 基礎講習

実施主体	赤十字 関係 団体	町内会 自治会	学校	企業	公的団体	その他	計
回数	1	0	1	2	3	2	9
受講者(人)	20	0	14	15	176	23	248
認定証交付者(人)	20	0	14	15	176	23	248

イ) 救急員養成講習

実施主体	赤十字 関係 団体	町内会 自治会	学校	企業	公的団体	その他	計
回数	0	0	0	0	3	0	3
受講者(人)	0	0	0	0	176	0	176
認定証交付者(人)	0	0	0	0	176	0	176

ウ) 短期講習

実施主体	赤十字 関係 団体	町内会 自治会	学校	企業	公的団体	その他	計
回数	22	9	79	13	28	0	151
受講者(人)	491	258	3,145	352	2,686	0	6,932

(2) 水上安全法

水の事故から人命を守るため、泳ぎの基本や自己保全・事故防止、溺者の救助方法、応急手当の方法などを学ぶ講習会を開催した。

①支部主催講習

ア) 救助員Ⅰ養成講習

実施月日	実施場所	受講者 (人)	認定証 交付者 (人)
令和6年 7月6日 13日 14日	各務原市民プール	12	6
計	1回	12	6

②支部主催以外の講習

ア) 救助員Ⅰ養成講習

実施主体	赤十字 関係 団体	町内会 自治会	学校	企業	公的団体	その他	計
回数	0	0	0	1	0	0	1
受講者(人)	0	0	0	9	0	0	9

イ) 短期講習

実施主体	赤十字 関係 団体	町内会 自治会	学校	企業	公的団体	その他	計
回数	0	0	15	1	1	0	17
受講者(人)	0	0	951	26	9	0	986

(3) 健康生活支援講習

高齢期を健やかに過ごすため、高齢者の健康と安全、介護予防、自立した生活を続けるための工夫や、地域における支援活動の知識と技術を学ぶ講習会を開催した。

また、短期講習として、「災害時高齢者生活支援講習」、「こころとこころの架け橋講習」などの講習を実施した。



短期講習で健康体操を行っている様子

①支部主催講習会

ア) 支援員養成講習

実施月日	実施場所	受講者 (人)	認定証 交付者(人)
令和6年7月8、9日	岐阜赤十字病院	9	8
令和6年7月18、19日	高山赤十字介護老人保健施設 はなさと	2	2
令和6年10月6、13日	日本赤十字社岐阜県支部	9	9
令和7年2月17、18日	岐阜赤十字病院	2	2
計	4回	22	21

イ) 短期講習

○災害時高齢者生活支援講習

実施月日	実施場所	受講者(人)
令和6年6月26日	日本赤十字社岐阜県支部	8
令和6年8月8日	高山赤十字介護老人保健施設はなさと	6
計	2回	14

○癒しのハンドケア講習及びリラクゼーション講習

実施月日	実施場所	受講者(人)
令和6年4月24日	日本赤十字社岐阜県支部	7
令和6年8月5日	岐阜赤十字病院	8
令和6年9月11日	高山赤十字介護老人保健施設はなさと	10
令和6年11月17日	日本赤十字社岐阜県支部	6
計	4回	31

○こころとこころの架け橋講習

実施月日	実施場所	受講者（人）
令和 6 年 6 月 27 日	日本赤十字社岐阜県支部	7
令和 6 年 10 月 10 日	高山赤十字介護老人保健施設はなさと	2
計	2 回	9

○地域で支える認知症

実施月日	実施場所	受講者（人）
令和 6 年 10 月 1 日	岐阜赤十字病院	5
令和 6 年 11 月 13 日	高山赤十字介護老人保健施設はなさと	4
計	2 回	9

②支部主催以外の講習

ア) 短期講習

実施 主体	赤十字 関係 施設	赤十字 関係 団体	町内会 自治会	学校	企業	公的 団体	その他	計
回数	8	19	2	0	3	9	0	41
受講者 (人)	160	456	34	0	44	278	0	972

③地域包括ケア事業への取組み

健康生活支援講習を通じて、生活支援や介護予防の担い手を育成し、地域の自助と互助の力を高めることにより、可能な限り住み慣れた地域で元気に暮らすための仕組みづくり（地域包括ケアシステム）に取り組んでいる。

令和 6 年度は、過去実績のある奉仕団 4 分団に対し、講習会を通じて活動に必要な知識・技術の習得と、活動に向けて話し合いを行った。

さらに支援の一環として、令和 7 年度から助成金交付事業開始に向け要綱を策定し、令和 6 年度調査にて活動検討の意向があった下記分団と該当地区分区に事業説明を行った。

	奉仕団名（分団名）	活動内容
活動中	岐阜市（早田）	地域サロンの実施
	岐阜市（長森西）	小学校の清掃、小学生との交流
活動検討中	大垣市（川並）	いきいきサロンへの協力 住民セミナーの開催
	大垣市（東）	施設ボランティア
	新規 6 分団	7 年度からの取組みを検討中

(4) 幼児安全法

子どもが健康で安全に育つことを願って、子どもに起こりやすい事故の予防と救命手当・応急手当の方法、子どもの病気と看病のしかたについて学ぶ講習会を開催した。

また、子育て中の保護者や家族、保育従事者及び子育て支援者等への講習を普及拡大するため、「すくすく子育てサポート講習」（短期講習）を実施した。

① 支部主催講習

ア) 支援員養成講習

実施月日	実施場所	受講者(人)	認定証交付者(人)
令和6年6月4、11日	岐阜赤十字病院	8	8
令和6年6月20、27日	高山赤十字病院	4	4
令和6年9月8、15日	日本赤十字社岐阜県支部	14	14
計	3回	26	26

イ) 短期講習（すくすく子育てサポート講習）

実施月日	実施場所	受講者(人)
令和6年6月29日	岐阜赤十字病院	7
令和6年7月10日	高山赤十字病院	7
令和6年10月26日	日本赤十字社岐阜県支部	3
計	3回	17

ウ) 子育て支援ボランティア養成講座

実施月日	実施場所	受講者(人)
令和6年6月28日	高山赤十字病院	4
令和6年9月20日	日本赤十字社岐阜県支部	2
計	2回	6

②支部主催以外の講習

ア) 支援員養成講習

実施主体	赤十字関係施設	赤十字関係団体	町内会自治会	学校	企業	公的団体	その他	計
回数	0	0	0	2	0	0	0	2
受講者(人)	0	0	0	28	0	0	0	28

イ) 短期講習（すくすく子育てサポート講習）

実施主体	赤十字 関係 施設	赤十字 関係 団体	町内会 自治会	学校	幼稚園 保育園	企業	公的団体	その他	計
回数	0	1	0	0	9	0	30	4	44
受講者(人)	0	10	0	0	170	0	642	43	865

(5) 指導員の養成・研修等の実施状況

①指導員登録状況

各種講習の内容を広く一般に普及するための知識と技術を有した指導員（ボランティア）を登録し、県内の講習普及の担い手として活動していただいている。

(単位：人)

講習種別	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
救急法指導員	91	93	97	97	106
水上安全法指導員	11	11	10	10	9
健康生活支援講習 指導員	68	67	65	70	70
幼児安全法指導員	32	31	36	36	35

②指導員研修の実施

各講習の更新事項の伝達などを内容とした研修を指導員に対し毎年実施しており、令和6年度は次のとおり開催した。

ア) 救急法等指導員研修

開 催 方 法	書面開催
内 容	講習事業の方針伝達

イ) 幼児安全法指導員研修

開 催 日 / 場	① 令和7年2月25日／岐阜赤十字病院 ② 令和7年3月10日／高山赤十字病院 ③ 令和7年3月16日／日本赤十字社岐阜県支部
参 加 者 数	① 6人 ② 8人 ③ 10人
内 容	講習事業の方針伝達及び技術指導

ウ) 健康生活支援講習指導員研修

開催日／場	① 令和 7 年 3 月 3 日／岐阜赤十字病院 ② 令和 7 年 3 月 4 日／岐阜赤十字病院 ③ 令和 7 年 3 月 12 日／岐阜赤十字病院 ④ 令和 7 年 3 月 23 日／日本赤十字社岐阜県支部 ⑤ 令和 7 年 3 月 25 日／高山赤十字病院
参加者数	①12 人 ②12 人 ③9 人 ④4 人 ⑤12 人
内容	講習事業の方針伝達及び支援員養成の内容理解と指導展開方法の共有

③指導員養成講習の開催

赤十字の理念と使命を理解し、講習普及に尽力できる十分な知識と技術を持った実働的な指導員を養成するため、救急法の指導員養成講習を開催した。

○救急法指導員養成講習

開催日程	説明会 令和 6 年 10 月 23 日 事前研修会 令和 6 年 11 月 8 日 養成講習会 令和 6 年 11 月 9 日、22、23、29、30 日 新任指導員研修会 令和 7 年 1 月 31 日、2 月 1 日
会場	日本赤十字社岐阜県支部
参加者数	21 人
修了者数	21 人

3 赤十字奉仕団、ボランティアの活動

赤十字奉仕団は、人道・博愛に基づく赤十字理念の実践者としてボランティア活動を行い、赤十字事業の根幹を支えている。

県内では、全市町村に組織されている「地域赤十字奉仕団」42 団、社会人や学生などで組織される「青年赤十字奉仕団」2 団、アマチュア無線技術や赤十字救急法指導員資格を有する方、健康生活指導員資格を持つ看護師経験者、青少年赤十字加盟校での指導実績を持つ教員経験者などで組織され、それらの技術や資格を活かした奉仕活動を行う「特殊赤十字奉仕団」7 団が活動している。

(1) 赤十字奉仕団の活動状況

①地域赤十字奉仕団

地域奉仕団は現在、県下全ての市町村で組織されており、地域の実情に即した活動を実施している。令和 6 年度は、奉仕団県下統一事業として実施している在宅高齢者訪問事業や、炊き出し訓練などの従来の活動に加え、令和 6 年能登半島地震の教訓を生かした赤十字防災セミナーの受講を実施する団が多くみられた。

○奉仕団県下統一事業

事業名	対象	実施人数 (人)	実施日
在宅高齢者訪問事業	地域の高齢者の方	12,552	令和 6 年 7 月 7 日前後 または 令和 6 年 11 月 3 日前後



サマースクールでの AED 体験
(大野町赤十字奉仕団)



非常用トイレの組み立てなどの防災研修
(岐阜市赤十字奉仕団ほか)

②青年赤十字奉仕団

社会人で構成される青年赤十字奉仕団は、献血推進や募金活動の他、赤十字事業に関連した諸活動を行っている。

令和 6 年度は、毎月の定例会の実施に加えて、救急法講習会の受講や、岐阜赤十字病院まつりにスタッフとして参加するなどの活動を実施した。

また、石川県支部にて開催された令和 6 年度第 3 ブロック青年赤十字奉仕団代表者及び支部担当者会議に 2 名が参加し、他県の奉仕団との交流を行った。



第 3 ブロック青年赤十字奉仕団委員長会議

③特殊赤十字奉仕団

ア) 無線奉仕団

アマチュア無線赤十字奉仕団が岐阜、高山、中津川、下呂を拠点として活動しており、特に災害時の緊急通信の補助として、音声交信のみならず、映像配信などの技術力を駆使したリアルな情報を災害対策本部等に配信できるよう訓練活動をしている。令和 6 年度は全国非常無線通信訓練に複数回参加し、非常時の通信確保に努めた。

イ) 安全奉仕団

赤十字の講習指導員により結成された奉仕団で、より良い講習普及活動をめざし、情報交換や指導技術の研鑽などを行い、支部事業の支援活動を実施している。令和 6 年度は、スキルアップセミナーを開催し団員の知識と技術の向上を図ったほか、講習資機材のメンテナンスを実施した。

ウ) 看護奉仕団

赤十字病院看護師又は退職看護師である健康生活支援講習指導員を中心に結成されている。看護の知識と技術及び講習指導員の経験を活かし、地域での高齢者支援活動や支部事業の支援を計画した。

令和 6 年度は、講習普及活動や地域の福祉フェアにブースを出展し、避難所生活への備えと支援の方法など啓発活動を行ったほか、能登半島地震等被災地支援活動として、12 月に輪島市の避難所において足浴やハンドケア、健康体操などの健康増進活動を実施した。

エ) 青少年赤十字賛助奉仕団

小・中・高等学校などで、青少年赤十字の指導にあたられた教員経験者で構成され、青少年赤十字の発展・普及を支援している。

令和 6 年度は、青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターにおいてメンバーの指導にあたったほか、青少年赤十字作品コンクールの「書」「絵画」作品を審査した。

(2) 助成金交付状況

種類	団数 (団)	金額 (円)
地域奉仕団運営助成金	40	1,245,000
特殊奉仕団運営助成金	6	205,607
県下統一事業助成金	32	4,247,781
炊き出し活動助成金	25	241,855
病院ボランティア活動助成金	2	51,090
新設及び創立記念事業助成金	6	391,335
赤十字奉仕団活動推進助成金	12	377,317
JRC 賛助奉仕団活動助成金	1	38,810
計		6,798,795

(3) 奉仕団別組織状況

種別	団数	分団数	班数	団員数 (人)		
				男	女	合計
地域	42	185	160	291	7,093	7,384
青年	2	0	0	3	7	10
特殊	6	4	4	104	30	134
賛助	1	0	0	19	2	21
合計	51	189	164	417	7,132	7,549

(内訳 P.23 別表 赤十字奉仕団現況表のとおり)

(4) 会議及び研修会の開催

①会議の開催

ア) 本社主催

開催日	事業名	開催場所	参加者 (人)
令和 6 年 5 月 30、31 日	赤十字奉仕団中央委員会	本社	1
令和 6 年 7 月 11、12 日	全国 JRC 賛助奉仕団 協議会総会	本社	1

イ) ブロック主催

開催日	会議名	開催場所	参加者（人）
令和6年9月5、6日	第3ブロック赤十字奉仕団 委員長並びに担当者会議	長野県支部	2
令和6年12月7、8日	第3ブロック青年赤十字奉仕団 代表者及び支部担当者会議	石川県支部	3

ウ) 支部主催

開催日	会議名	開催場所	参加者（人）
令和6年5月8日	地域赤十字奉仕団委員長会議	岐阜県支部	34
令和6年5月17日	JRC 賛助奉仕団第1回役員会	岐阜県支部	5
令和6年5月17日	JRC 賛助奉仕団総会	岐阜県支部	5
令和6年12月6日	圏域別奉仕団委員長・地区分区 担当者会議	岐阜県支部	22
令和6年12月10日		岐阜県支部	26
令和6年12月12日		岐阜県支部	26
		計3回	74
令和7年2月27日	JRC 賛助奉仕団第2回役員会	岐阜県支部	7
令和7年3月	赤十字奉仕団岐阜県支部委員会	書面開催	10

②研修会の開催

○支部主催

開催日	研修会名	開催場所	参加者（人）
令和6年6月5日	赤十字奉仕団基礎研修会	東濃西部 総合庁舎	4
令和6年6月12日		可児市文化 創造センター	27
令和6年6月18日		岐阜県支部	26
令和6年6月21日		中濃総合庁舎	14
令和6年6月25日		イオンタウン大垣	21
令和6年6月28日		揖斐総合庁舎	24
令和6年7月3日		岐阜県支部	29
		計7回	145

令和 7 年 2 月 21 日	赤十字奉仕団リーダーシップ 研修会	シティホテル美濃 加茂	22
令和 7 年 2 月 28 日		ホテルパーク	39
		計 2 回	61

(5)「赤十字奉仕団員のつどい」の開催

県内の赤十字奉仕団員を対象に、日頃の活動に対する感謝と団員相互の情報交換、交流の場として「赤十字奉仕団員のつどい」を開催した。

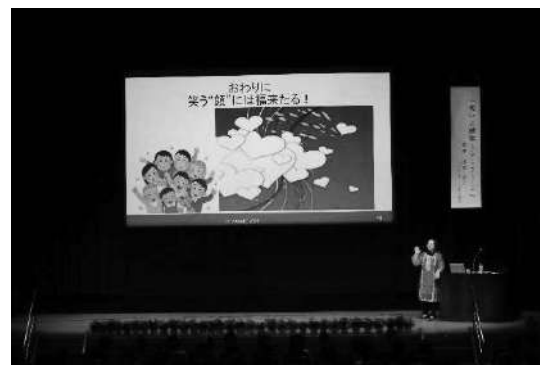
開催日	事業名	開催場所	参加者 (人)
令和 6 年 10 月 9 日	赤十字奉仕団員のつどい	岐阜市文化センター	382



赤十字奉仕団員のつどい
(岐阜市文化センター)



式典にて奉仕団等功労者の
表彰伝達を行った



式典にて CHPA サポートオフィス代表・成木弘子 講師による
「笑いと健康 (含：笑いのエクササイズ)」の講演を実施した

(別表) 赤十字奉仕団現況表

奉仕団名	分団数	班数	団員数（人）		
			男	女	計
1 岐阜市	48	0	45	1,262	1,307
2 大垣市	20	0	5	1,152	1,157
3 高山市	4	0	6	165	171
4 多治見市	3	18	0	86	86
5 関市	10	0	0	311	311
6 中津川市	5	0	35	238	273
7 美濃市	0	13	0	214	214
8 瑞浪市	7	0	0	131	131
9 羽島市	0	0	0	29	29
10 恵那市	3	17	0	106	106
11 美濃加茂市	0	0	0	93	93
12 土岐市	9	0	0	171	171
13 各務原市	0	0	123	94	217
14 可児市	12	0	9	183	192
15 山県市	3	4	14	87	101
16 瑞穂市	7	0	0	90	90
17 本巣市	0	5	7	20	27
18 飛騨市	2	5	0	66	66
19 郡上市	7	0	8	197	205
20 下呂市金山	4	23	0	100	100
21 海津市	5	0	4	63	67
22 岐南町	0	0	1	19	20
23 笠松町	3	0	0	134	134
24 養老町	0	0	0	83	83
25 垂井町	7	0	0	88	88
26 関ヶ原町	0	0	0	9	9
27 神戸町	4	0	0	83	83
28 輪之内町	0	0	15	15	30
29 安八町	0	0	1	15	16
30 揖斐川町	6	42	1	445	446
31 大野町	0	0	0	91	91
32 池田町	6	0	5	298	303
33 北方町	0	0	0	26	26
34 坂祝町	0	15	0	109	109
35 富加町	0	3	0	23	23
36 川辺町	0	4	0	64	64
37 七宗町	0	11	2	66	68
38 八百津町	6	0	6	130	136
39 白川町	0	0	0	236	236
40 東白川村	0	0	4	240	244
41 御嵩町	4	0	0	53	53
42 白川村	0	0	0	8	8
合 計	185	160	291	7,093	7,384

奉仕団名	分団数	班数	団員数（人）		
			男	女	計
1 岐阜青年	0	0	3	7	10
2 中部学院	0	0	0	0	0
合 計	0	0	3	7	10

奉仕団名	分団数	班数	団員数（人）		
			男	女	計
1 岐阜無線	0	0	10	1	11
2 高山無線	0	4	16	0	16
3 中津川無線	0	0	25	1	26
4 下呂無線	4	0	40	2	42
5 安全奉仕団	0	0	13	12	25
6 看護奉仕団	0	0	0	14	14
7 青少年赤十字 賛助奉仕団	0	0	19	2	21
合 計	4	4	123	32	155

	男	女	計
総合計	417人	7,132人	7,549人

4 青少年赤十字の活動

生命と健康を大切にする【健康・安全】、人間として社会のため、人のために尽くす責任を自覚し、実行する【奉仕】、広く世界の青少年を知り、仲良く助けあう精神を養う【国際理解・親善】の3つの実践目標を掲げ、「気づき、考え、実行する」という自主・自立の態度目標に基づき、園児・児童生徒の発達段階や学校内外の実情に応じた様々な活動に取り組んでいる。

(1) 活動概要

① JRC未来応援プロジェクト活動助成事業

青少年赤十字の実践目標のほか、防災、SDGs に関する様々な体験活動をとおして「気づき・考え・実行する」姿勢を育む活動を応援し、その活動の輪を広げるために35校（園）に活動助成金を交付した。

【未来応援プロジェクト指定校】

平島学園こじか幼稚園	岐阜市立加納小学校	岐阜市立藍川中学校
大垣市立上石津中学校	岐阜県立池田高等学校	上楽学園長森幼稚園
那加学園子苑第一幼稚園	那加学園子苑第二幼稚園	杉山第三学園うぬま第一幼稚園
杉山第三学園みたけ幼稚園	飛騨学園美鳩幼稚園	各務原市立稲羽東小学校
各務原市立中央小学校	山県市立桜尾小学校	瑞穂市立穂積小学校
瑞穂市立西小学校	岐南町立北小学校	海津市立海津小学校
郡上市立相生小学校	郡上市立牛道小学校	郡上市立白鳥小学校
郡上市立明宝小学校	七宗町立上麻生小学校	下呂市立竹原小学校
下呂市立馬瀬小学校	岐阜市立岐阜清流中学校	岐阜市立梅林中学校
山県市立高富中学校	山県市立伊自良中学校	大垣市立江並中学校
揖斐川町立谷汲中学校	郡上市立高鷲中学校	郡上市立郡南中学校
恵那市立恵那西中学校	羽島市立桑原学園	

① 青少年赤十字作品コンクールの開催

赤十字活動に対する関心を高めることを目的に、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」などに関する「書」「絵画」の作品を県内青少年赤十字加盟校（園）のメンバーから募集し、入賞作品（優秀賞除く）を、県内9カ所において展示し、広く県民に披露した。

【応募数ならびに参加校（園）数】

	書の部	絵画の部
応募数	2,258 点	1,027 点
参加校(園)	179 校	66 校(園)

【展示会場】

ラスパ御嵩	JR 岐阜駅アクティブ G 内献血ルーム前
イオンモール各務原インター	カラフルタウン岐阜
岐阜赤十字病院	イオンモール大垣 2 階 大垣市役所南部サービスセンター
瑞浪市役所	高山赤十字病院
日本赤十字社岐阜県支部	

③国際交流事業

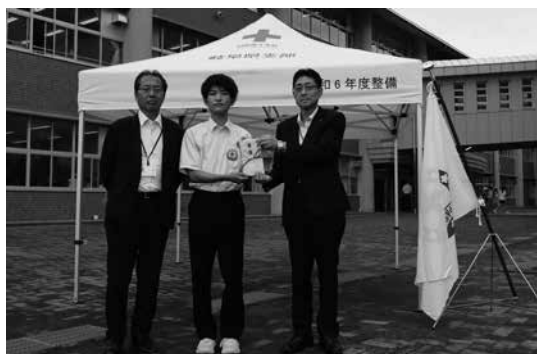
岐阜県支部においては、平成 19 年度から愛知県支部とともに、モンゴル赤十字社との国際交流を進めており、外国の子どもたちと会話をし、文化の違いを感じる体験を通じ、自分自身や自国を見つめ直す機会としている。令和 6 年度は、モンゴル国へ中学生メンバー 2 名を派遣した。

【開催概要】

開 催 日	令和 6 年 7 月 30 日～8 月 4 日
会 場	モンゴル赤十字本部、モンゴル赤十字バヤンズルフ支部 モンゴル赤十字社ユース発展センター（キャンプ場）など
参 加 者	岐阜県・愛知県 JRC メンバー計 11 名、引率 6 名 ※岐阜県からは海津市立城南中学校、郡上市立高鷲中学校のメンバー 2 名が参加
内 容	各国の文化や学校生活の発表 交流キャンプ、ホームステイ（メンバーとの交流） 赤十字施設や名所見学（モンゴルの文化体験）

④ワンタッチテントの贈呈

青少年赤十字加盟校への支援の一つとして防災対策の強化や各種行事に活用してもらうため、ワンタッチテント（3m×3m）1 張を令和 5 年新規加盟校等 10 校（園）に贈呈した。



ワンタッチテント贈呈式を開催
（北方町立北学園）

【贈呈実績】

平成 26 年度	273 校（園）
平成 28 年度	163 校（園）
平成 30 年度	40 校（園）
令和 元年度	88 校（園）
令和 2 年度	50 校（園）
令和 3 年度	29 校（園）
令和 4 年度	29 校（園）
令和 5 年度	17 校（園）
令和 6 年度	10 校（園）

⑤広報資材の作成

資 材 名	数 量
青少年赤十字岐阜	1,000 部

(2) 加盟校概要

① 加盟状況

	令和 5 年度		令和 6 年度		
	加盟校(園)数	メンバー数(人)	加盟校(園)数	メンバー数(人)	
幼稚・保育園	62	5,741	67	6,168	
小 学 校	351	96,001	340	93,410	全校加盟
中 学 校	181	51,868	180	51,334	全校加盟
義務教育学校 (令和元年度から前期・ 後期を合算し計上)	6	2,806	7	3,042	全校加盟
高等学校等	48	24,574	50	25,010	
特別支援学校	23	2,599	23	2,697	全校加盟
合 計	671	183,589	667	181,661	

(P.28、29 別表岐阜県青少年赤十字加盟校一覧参照)

②令和 6 年度新規加盟校 (園)

幼稚園等	明照幼稚園 いづみ第 2 幼稚園 キートスガーデン幼稚園	本巣市立真正幼稚園 本巣市立糸貫東幼稚園
小学校	海津市立海津小学校 中津川市立福岡小学校	郡上市立大和小学校
義務教育学校	大垣市立上石津学園	
高等学校	岐阜県立可児高等学校 七色高等学院	清凌高等学校

(3) トレーニング・センター等の実施状況

①本社主催

開催日	研 修 会 名	会 場	参加者 (人)
令和 7 年 3 月 22～26 日	スタディー・センター	東照館 (山梨県)	2

②支部主催

開催日	研 修 会 名	会 場	参加者 (人)
令和 6 年 7 月 23 日	リーダーシップ・トレーニング・センター	岐阜県支部	33

(4) 指導者対象の協議会、研修等の実施状況

①本社主催

開催日	会 議 名	会 場	出席者 (人)
令和 6 年 4 月 9 日	支部担当者説明会	Web 会議	2
7 月 12 日	全国指導者協議会総会・研修会	本社（東京都）	1
11 月 4 日	指導者中央講習会	本社（東京都）	1

②ブロック主催

開催日	会 議 名	会 場	出席者 (人)
令和 6 年 6 月 14 日	指導者協議会長及び支部 担当者研究会	Web 会議	3

③支部主催

開催日	会 議 名	会 場	出席者 (人)
令和 6 年 5 月 21 日	指導者協議会第 1 回役員会	岐阜県支部	5
5 月 21 日	指導者協議会総会	岐阜県支部	39
8 月 20 日	指導者養成講習会	岐阜県支部	14
令和 7 年 2 月 18 日	指導者協議会第 2 回役員会	岐阜県支部	6

(別表) 岐阜県青少年赤十字加盟校一覧

小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校		
岐阜市		羽島市		本巣市		養老郡		関市		美濃加茂市		多治見市			
岐阜	岐阜清流	足近	羽島	本巣	本巣	養老	高田	安桜	緑ヶ丘	太田	西	養正	陶都		
明郷	岐阜中央	小熊	竹鼻	外山	真正	広幡	東部	旭ヶ丘	旭ヶ丘	古井	東	精華	多治見		
徹明さくら	本荘	正木	中央	弾正	糸貫	上多度		桜ヶ丘	桜ヶ丘	山之上		共栄	平和		
白山	梅林	竹鼻	中島	真桑		池辺			瀬尻	下有知		蜂屋	昭和	小泉	
梅林	加納	中央		席田					笠郷	倉知		富野	加茂野	小泉	南ヶ丘
華陽	長森	福寿		土貴野					養北	南ヶ丘		小金田	伊深	池田	北陵
本荘	長良	堀津		一色			日吉		富岡	板取川		三和	市之倉	南姫	
日野	島	中島		羽島郡			不破郡		田原	武芸川		下米田	笠原	滝呂	笠原
長良	岩野田							下有知	津保川	山手		南姫			
島	精華	各務原市		東	岐南	垂井	不破	富野		可児市		根本			
三里	藍川	那加第一		那加	西	笠松	宮代	北		金竜		今渡南		蘇南	北栄
鷺山	三輪	那加第二		桜丘	北		表佐	関ヶ原		洞戸	土田	中部		脇之島	
加納	岐北	那加第三		稲羽	笠松		合原			板取	帷子	西可児			
加納西	厚見	尾崎		川島	松枝		府中			博愛	東可児				
則武	青山	稲羽西		鷺沼	下羽栗		岩手			武芸	春里				
長森南	陽南	稲羽東		緑陽			東			武儀	旭	広陵		土岐市	
長森北	藍川東	川島		蘇原	大垣市		関ヶ原		上之保	東明	土岐津	土岐津			
常磐	岐阜西	鷺沼第一	中央	興文	興文	安八郡			美濃市		下石	西陵			
木田	藍川北	鷺沼第二		東	東	神戸	神戸		美濃	美濃	妻木	濃南			
岩野田	長森南	鷺沼第三		西	西	下宮	輪之内		牧谷	昭和	駄知	駄知			
黒野	東長良	緑苑		南	南	南平野	登龍		大矢田		肥田	肥田			
方県	境川	八木山		北	北	北	東安		藍見		今渡北	泉	泉		
茜部	草潤	陵南		日新	江並	北	東安		中有知		兼山	泉西			
鶉		各務		安井	赤坂	福束			加茂郡		濃南				
七郷		蘇原第一		宇留生	西部	仁木			瑞浪市		坂祝			坂祝	
西郷		蘇原第二		静里	星和	大藪			郡上市		富加		双葉		
市橋		中央		綾里		名森		八幡	八幡	川辺西	川辺				
岩		山県市		江東		牧	川合	八幡西	川辺東	上麻生					
鏡島		高富	高富	中川		結	相生	大和	川辺北	神渚					
厚見		富岡	伊自良	小野		揖斐郡		口明方	白鳥	上麻生	八百津				
長良西		梅原	美山	荒崎		揖斐	揖斐川	大和	高鷲	神渚	八百津東部				
早田		大桑		赤坂		大和	北和	牛道	郡南	八百津	白川				
且格		桜尾		青墓		北方	谷汲	白鳥	郡上東	和知	黒川				
芥見	伊自良南	墨俣		清水		大野	大中		錦津	東白川					
合渡	伊自良北	瑞穂市		春日		池田	北濃		久田見						
三輪南	美山	穂積	穂積	小島		大野分校	石徹白		白川						
三輪北	いわ桜	本田	穂積北	谷汲	揖東	高鷲	蘇原								
網代			牛牧	巣南	大野	高鷲北	黒川								
城西			生津		大野分校	三城	佐見		東白川	恵那市					
藍川			南		海津市	北	吉田		可児郡御嵩町		中野方	恵那西			
長良東			中		海津	日新	西		上之郷	上之郷	恵那北	恵那東			
長森西			西		今尾	平田	中		御嵩	向陽	飯地	恵那北			
芥見東				石津	城南	南	伏見		共和	武並	岩邑				
岩野田北				城山		東	明智	恵那市		長島	山岡				
長森東				下多度		温知	串原	大井	明智	明智	明智				
柳津						八幡	上矢作	東野	串原	上矢作					
				池田		養基									

小学校	中学校	小学校	中学校	公立高等学校	特別支援学校	幼稚園・保育園・こども園等	
中津川市		下呂市		岐阜	岐阜盲	岐阜市立加納幼稚園	ちひろ会 認定こども園 庭田保育園
南	第一	萩原	萩原南	岐阜北	岐阜聾	岐阜市立岐阜東幼稚園	池辺育心会 池辺こども園
東	第二	宮田	萩原北	長良	長良	羽島市立西部幼稚園	恵那市立城ヶ丘こども園
西	苗木	尾崎	小坂	加納	岐阜希望が丘	本巣市立真正幼児園	恵那市立おさしま二葉こども園
苗木	坂本	小坂	下呂	羽島北	岐阜本巣	本巣市立糸貫東幼児園	恵那市立岩村こども園
坂本	落合	下呂	竹原	岐阜総合学園	岐阜清流高等	坂祝町立坂祝幼稚園	恵那市立やまびここども園
落合	阿木	竹原	金山	岐阜商業（県）	羽島	瑞浪市立瑞浪幼児園	恵那市立みさとこども園
阿木	神坂	上原	金山	岐阜商業（定時）	揖斐	瑞浪市立稲津幼児園	恵那市立武並こども園
神坂	坂下	金山		各務原	大垣	瑞浪市立桔梗幼児園	恵那市立中野方こども園
山口	加子母	馬瀬	義務教育学校	岐阜農林	西濃高等	瑞浪市立陶幼児園	恵那市立飯地こども園
坂下	付知	岐阜大学教育学部附属		岐阜商業（市）	海津	瑞浪市立竜吟幼児園	恵那市立山岡こども園
川上	福岡	桑原学園		揖斐	郡上	瑞浪市立日吉幼児園	恵那市立明智こども園
加子母	蛭川	根尾学園		池田	関	瑞浪市立みどり幼児園	恵那市立串原こども園
付知北		北学園		大垣北	中濃	瑞浪市立一色幼児園	恵那市立上矢作こども園
付知南		南学園		大垣西	可茂	中部学院大学・中部学院大学短期大学部 附属幼稚園	恵那市立大井こども園
福岡		上石津学園		大垣養老	東濃		恵那市立東野こども園
蛭川		白川郷学園		大垣桜	恵那	加納学園 こばと第3幼稚園	養老町立日吉こども園
				海津明誠	下呂	本誓寺学園 明照幼稚園	擁童協会大野こども園
高山市				郡上	飛騨	平島学園 こじか幼稚園	樹心会豊木認定こども園
東	日枝	私立小学校		関	高山日赤分校	泉学園 いづみ第2幼稚園	慈光会認定こども園うぐいす
西	松倉	岐阜聖徳学園大学附属		加茂	飛騨吉城	浄心寺学園 まどか幼稚園	大野町社会福祉協議会 東さくらこども園
南	中山	帝京大学可児		加茂農林	（市立）岐阜	上楽学園 長森幼稚園	
北	東山			八百津	（市立）各務原	上楽学園 ながもり第二幼稚園	池田保育園 池田こども園
山王	丹生川	私立中学校		可児		天使学園 天使幼稚園	北方町立こども園
江名子	清見	岐阜聖徳学園大学附属		可児工業		岐阜聖徳学園大学附属幼稚園	
新宮	荘川	麗澤瑞浪		瑞浪		平野学園 キートスガーデン 幼稚園・幼保園・保育園	
三枝	宮	聖マリア女学院		東濃フロンティア		飛騨学園 美鳩幼稚園	
岩滝	久々野	帝京大学可児		中津		中部学院大学・中部学院大学短期大学部附属 桐が丘幼稚園	那加学園 子苑第一幼稚園
花里	朝日	岐阜東		中津川工業			那加学園 子苑第二幼稚園
丹生川	国府	鶯谷		益田清風		杉山第三学園 うぬま第一幼稚園	
清見	北稜	多治見西高校附属		斐太		杉山第三学園 みたけ幼稚園	
荘川		美濃加茂		飛騨高山		杉山第三学園 鵜沼東保育所	
宮		西濃学園		飛騨神岡		池田町立宮地保育園	
久々野						池田町立温知保育園	
朝日				私立高等学校		池田町立西保育園	
国府				鶯谷		組合立養基保育園	
本郷				富田		八百津町立八百津保育園	
栃尾				岐阜東	八百津町立錦津保育園		
				済美		八百津町立久田見保育園	
飛騨市				岐阜聖徳学園	高等専門学校	地の塩会 光の子保育園	
古川	古川			聖マリア女学院	岐阜工業	御嵩町立上之郷保育園	
古川西	神岡			岐阜女子	サポート校	杉山第三学園 中保育園	
河合	山之村			大垣日本大学		御嵩町立伏見保育園	
宮川				帝京大学可児		荻須学園 御嵩保育園	
神岡				麗澤瑞浪			
山之村				高山西			
				西濃（久瀬校）			

5 国際活動

紛争や災害で苦しむ人々を救うために、医療救援や衣食住の支援等を行っている。

(1) 発展途上国に対する開発計画援助

第3ブロック支部合同による国際活動事業として、下表のとおり資金を拠出した。

項目	金額（円）	備考
レバノン プライマリーヘルス・スケールアップ事業	840,000	第3ブロックとして、 3事業で20,000千円 を拠出
アジア・大洋州 給水・衛生災害対応キット整備事業	630,000	
東アフリカ地域3ヶ国保健強化事業	630,000	
計	2,100,000	

(2) 職員の派遣

令和6年度は、岐阜県支部管内施設からの国際救援活動にかかる派遣実績はなかった。

(3) NHK海外たすけあいキャンペーン

世界各地で多発する災害や紛争等による被災者等への緊急救援、保健衛生及び防災・減災等の分野における開発協力事業を日本赤十字社が実施するための資金として募集した。

実施期間	金額（円）
令和6年12月1日～25日	2,831,077

(4) 国際人道法等の普及

ジュネーヴ諸条約（紛争時における人道遵守）や赤十字基本原則の周知について、指導者を養成し、勉強会や研修会等を通じた普及活動に取り組んだ。

○国際人道法セミナーの実施

開催年月日	名称	内容	参加者（人）
令和 6 年 11 月 1 日	三井住友信託銀行	国際人道法（60 分）	20
令和 7 年 2 月 13 日	令和 6 年度新規採用職員就業前研修会	国際人道法（30 分）	4

- ・奉仕団基礎研修の中でミニ研修を実施（10 分×7 回）
- ・明治安田生命保険とのコラボ防災セミナーでチラシを配布（12 回）

②指導者の養成

国際人道法の重要性を理解し、世界の現状と人道法を普及するための知識を持った人材を養成している。現在、県内各施設に計 8 名の指導者が在籍している。

（５）海外救援金の受付状況

海外で大規模な災害や紛争などの緊急事態が発生した際に、被災国の赤十字社や日本赤十字社が現地で実施する救援活動・復興支援活動の資金として、募集した。

救援金名	件数	金額（円）
アフガニスタン人道危機救援金	9	7,556
ウクライナ人道危機救援金	212	1,627,801
イスラエル・ガザ人道危機	44	191,350
2024 年台湾東部沖地震救援金	64	858,734
レバノン人道危機救援金	12	78,601
合 計	341	2,764,042

（６）安否調査の実施

海外において消息不明になった日本人の安否や、海外から来日された方の安否調査を依頼により実施している。令和 6 年度は安否調査の依頼はなかった。

6 県内赤十字施設の運営と連携

(1) 医療施設の運営

①高山赤十字病院

○救急医療

飛騨地域唯一の三次救急医療機関として救命救急センターを運営し、救急車受入件数は昨年度を上回る年間 3,936 件となった。

○周産期医療

飛騨地域唯一の産科医と小児科医の体制整備のある地域周産期母子医療センターとして 270 件の分娩を実施した。

○「高山市と市内総合病院の連携に関する協定」の活動

高山市と当院および久美愛厚生病院の 3 者において、高次医療機関（岐大、名大と ICT 技術を活用した連携体制の整備を行い、当院は岐阜大学医学部附属病院と連携し、遠隔による手術支援と医療情報の共有ができる体制を構築した。

○ロボット手術機器の導入

令和 7 年 2 月より整形外科領域としての膝関節手術支援ロボット（ROSA システム）を本格稼働させた。また、令和 7 年内に稼働予定の手術支援ロボット（Da Vinci）に対する地元行政からの支援が確定したことから、年内稼働に向け本格的な準備に入る。

○「東海環状・飛騨医療ネットワーク」の活動

岐阜大学附属病院、西濃厚生病院、中部国際医療センター及び当院の 4 者において、今年度より中堅医師向け「リカレント教育セミナー」を開催した。

○能登半島地震の被災者支援

広域被災者受入支援として老健施設「はなさと」にて 10 名の被災高齢者を受け入れたが令和 6 年 12 月をもって全ての方が地元施設等へ帰還し、当該支援事業を無事終了した。

年度	外来患者数（人）	入院患者数（人）
令和 5 年度	200,083	104,791
令和 6 年度	161,281	110,521
前年度比	80.6%	105.4%

②岐阜赤十字病院

新型コロナウイルス感染症後の医療体制において、病床稼働率の低迷が続いていることから、地域医療構想を踏まえ、令和 7 年度から一般急性期病棟 5 病棟のうち 1 病棟を地域包括ケア病棟に転換することを検討した。

日常診療においては、麻酔中の患者の状態をより正確にモニタリングするため、

麻酔管理システムを更新した。これにより、麻酔中のリスクを最小限に抑え、より安全で効率的な麻酔管理が可能となった。さらに、診断精度の向上を目指して、従来よりも高画質な画像を提供できる血管造影 X 線撮影装置（アンギオ）を更新し、診断精度の大幅な向上及び患者様に対する迅速かつ正確な治療が実現できるようになった。

また、平成 18 年の西館建設時に設置した非常用発電機の大規模なオーバーホールを実施し、発電機の機能を強化した。これにより、非常時や万が一の停電時でも病院の機能が確保されるようになった。

地域住民や地域医療への貢献としては、令和 6 年度も、地域住民の方々を対象にした「ふれあいまつり」や「市民公開講座」の実施や、地域の医療機関の方々を対象とした情報発信の場として「地域医療連携懇談会」を開催した。

年度	外来患者数（人）	入院患者数（人）
令和 5 年度	134,987	66,354
令和 6 年度	133,062	67,120
前年度比	98.6%	101.2%

（２）血液事業の推進

令和 6 年度の事業運営にあたっては、特に若年層への献血の普及と推進を図るため、関係機関等と連携し各種イベントを開催した。

岐阜県と連携した「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」は 3 年目を迎え、岐阜県出身の堀未央奈さんを起用した献血 PR「献血いこうぜ！」をはじめとして、若年層献血者の確保に向け、献血啓発イベントの実施や記念品の配布、啓発ポスターの掲出や SNS への献血の動画広告の配信等を行った。

献血ルーム「岐阜献血ルームアクティブ G」では、高校生の献血意欲向上を目的とした「献血で愛の花を咲かせよう」プロジェクトを引き続き行うことにより、令和 6 年度は 966 人（前年度比 214 人増）の高校生に協力いただくことができた。

献血可能年齢に達していない小中学生に対しても献血セミナーを実施し、献血の普及啓発を図った。

また、複数回献血者の確保対策として、献血 Web 会員サービス「ラブラッド」への会員登録の強化を図り、献血 Web 予約を推進し、待ち時間の削減を図った。

医療機関からの輸血用血液製剤の発注において、利便性向上及び過誤防止を図ることを目的に導入した Web 発注システムも、医療機関のご理解とご協力により、年度末には利用率 99.8%となった。医療機関に対しては、輸血業務担当者との懇話会や輸血部長との情報交流会等を開催し、連携強化と情報交換を図った。

7 月 18 日に開催された、第 60 回献血運動推進全国大会では、日本赤十字社名誉副総裁秋篠宮皇嗣妃殿下のご臨席を賜り、献血功労者への表彰や輸血体験者や学生

ボランティアの体験発表などが行われ、岐阜県では 48 年ぶりの開催となるこの大会に参加いただいた多くの方々に献血を啓発することができた。

式典では、一般社団法人岐阜県医師会・公益社団法人岐阜県歯科医師会・一般社団法人岐阜県薬剤師会・公益社団法人岐阜県看護協会・一般社団法人岐阜県病院協会・ライオンズクラブ国際協会 334-B 地区・トヨタカローラネッツ岐阜株式会社の 7 団体から当センターへの、血液搬送や資材運搬のための車両の贈呈式も行われた。

また、献血運動推進全国大会に先立ち、秋篠宮皇嗣妃殿下には、岐阜県支部で行われた岐阜県学生献血ボランティアの活動をご視察いただき、サマー献血キャンペーンの資材づくりをご覧いただいたほか、遊びの中で献血の大切さを知ってもらうために企画した「血育かるた」を体験頂いた。

(写真提供：岐阜県)



献血運動推進全国大会の様子



小学生と血育かるたで交流頂いた様子

① 献血の状況

区 分		令和 5 年度	令和 6 年度	前年度比
200mL 献血		2,636 人	2,986 人	113.3%
400mL 献血		45,442 人	44,960 人	98.9%
成分献血	血 漿	11,802 人	10,488 人	88.9%
	血小板	7,582 人	8,126 人	107.2%
計		67,462 人	66,560 人	98.7%

② 供給の状況

区 分		令和 5 年度	令和 6 年度	前年度比
赤血球製剤		115,399 単位	115,197 単位	99.8%
血漿製剤		33,518 単位	33,327 単位	99.4%
血小板製剤		135,990 単位	131,335 単位	96.6%
計		284,907 単位	279,859 単位	98.2%

※1 単位とは、200mL 献血由来の製剤をいう。400mL 献血由来は、2 単位製剤となる。

※数値は、当センター供給エリアにおける単位数を示す。供給エリアの内訳は以下のとおり。

岐阜県：東濃地区(多治見市、土岐市、瑞浪市、恵那市、中津川市)を除く全域

愛知県：一宮市、江南市、犬山市(一部)、扶桑町

(3) 赤十字施設間会議の開催

①支部施設業務連絡会議（2回）

開催日・会場	令和6年6月8日（金）長良川国際会議場3階第一会議室
主な協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度研修実施計画について ・令和7年度新規採用職員募集及び試験について ・職員採用について ・献血運動推進全国大会とそれに伴う行事について
開催日・会場	令和7年2月12日（水）OKBふれあい会館4階407小会議室
主な協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度支部・施設 職員人事交流・異動について ・令和8年度新規職員採用について ・令和7年度研修実施計画について ・令和7年度監査日程と評議員会の日程について

②支部・施設事務（事業）部長連絡会議（1回）

開催日・会場	令和6年11月12日（火）オンライン会議
主な協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・大学訪問に関する情報共有 ・採用に係る施策への協力依頼

開催日・会場	令和6年12月6日（金）日本赤十字社岐阜県支部2階中会議室
主な協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度職員採用試験の結果について ・令和7年度人事交流について ・令和8年度職員採用について ・令和7年度各種研修日程について ・2025年大阪・関西万博運営スタッフとしての職員派遣 ・創立150周年プロジェクトの運営について

③人事交流・異動候補者調整会議（1回）

開催日・会場	令和7年1月17日（金）日本赤十字社岐阜県支部2階中会議室
主な協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度人事交流・異動候補者について ・令和7年度新規採用職員の配属について ・人事交流・異動事務日程について ・2025年大阪・関西万博への職員派遣について ・2026年卒職員採用試験の募集要項について

(4) 監査及び予備調査の実施

日本赤十字社では、業務の管理及び執行並びに会計を監査するため外部監査法人による外部監査と、日本赤十字社監査室による内部監査が行われている。令和6年度は、岐阜県支部を対象とし、10月に内部監査、11月に外部監査が実地で行われた。内部監査においては、随意契約の適正性について重点的に確認された。

また、岐阜県支部では、監査委員による監査のほか、同監査を補完するため、令和5年度及び6年度における会計及び事業の執行について、公認会計士等による予備調査を期中・期末に実施している。

いずれの監査においても、検出事項については、速やかに是正改善を行い報告した。今後も適正な業務遂行を図っていく。

①外部監査法人による会計監査（実地監査）

対象施設名	岐阜県支部
監査日	令和6年11月14日～15日
調査内容	①規程や会計処理マニュアルの運用状況の確認 ②内部統制の整備・運用状況の確認 （収益取引、財務取引、購買取引、棚卸資産取引・管理、固定資産取引・管理、人件費、決算に関する内部統制） ③会計方針の確認、会計処理に関する問題事項の把握 ④現物確認（現金、通帳、大金庫、固定資産、たな卸資産の実査）

②日本赤十字社監査室による内部監査（実地監査）

対象施設名	岐阜県支部
監査日	令和6年10月16日
調査内容	随意契約の適正性について ①内部管理体制の状況の確認 ②随意契約に係る事務の適性性評価 ③契約先との守るべきルールの実施状況の調査 ④不適切な随意契約がないかの確認

③監査委員による監査

対象施設名	監査日
岐阜県支部、高山赤十字病院 岐阜赤十字病院、岐阜県赤十字血液センター	令和6年5月28日

④公認会計士等による予備調査

ア) 令和5年度事業に係る予備調査（実地監査）

施設名	期末予備調査実施日
岐 阜 県 支 部	令和6年5月2日
高 山 赤 十 字 病 院	令和6年4月23日
岐 阜 赤 十 字 病 院	令和6年4月22日
岐阜県赤十字血液センター	令和6年4月30日

イ) 令和6年度事業に係る予備調査

施設名	期中予備調査実施日
高 山 赤 十 字 病 院	令和6年11月7、8日
岐 阜 赤 十 字 病 院	令和6年10月17、18日

7 看護師の養成

(1) 赤十字看護師の養成

保健医療活動、災害救護活動など国内外で活躍できる優秀な看護師を養成するため、日本赤十字豊田看護大学岐阜県支部長推薦制度を設けて、看護師の養成を行った。



日本赤十字豊田看護大学（愛知県豊田市）

学年	在籍者数（人）
第1学年	3
第2学年	1
第3学年	2
第4学年	3
計	9

（令和7年3月31日現在）

(2) 学生確保のための活動

① 支部長推薦入学制度の周知

ア) 高校訪問の実施

岐阜県支部長推薦生の確保のため、過去に実績のある県内高等学校を中心に訪問し、進路指導担当教諭に下記内容の説明を行った。

訪問日／学校数	①令和6年7月11日（木）／岐阜地域の高等学校 5校 ②令和6年7月12日（金）／高山地域の高等学校 5校
内 容	・大学概要説明 ・高山・岐阜赤十字病院の紹介 ・令和7年度赤十字特別推薦選抜試験制度の説明 ・岐阜県支部長推薦入学生奨学金制度の説明

イ) ガイダンス、オープンキャンパスへの参加

外部主催のガイダンスや大学オープンキャンパスにブースを出展し、岐阜県支部長推薦制度のPRを行った。

開 催 名	① 令和7年度医療・教育・福祉・健康系ガイダンス ② 令和7年度日本赤十字豊田看護大学オープンキャンパス
開催日・会場	① 令和6年6月19日（水）／じゅうろくプラザ ② 令和6年8月22日（木）／日本赤十字豊田看護大学
訪 問 者 数	① 学生3名、保護者1名 ② 学生1名、保護者1名
内 容	・大学概要説明 ・令和7年度赤十字特別推薦選抜試験制度の説明 ・岐阜県支部長推薦入学生奨学金制度の説明

②合格者説明会

合格した岐阜県支部長推薦生を対象に、入学手続き等に関する説明会を実施した。
また、支部長推薦生として病院に勤務している卒業生との交流会を行い、大学生活や就職についてのアドバイスをいただいた。

開 催 日	令和 7 年 2 月 5 日（水）
会 場	日本赤十字社岐阜県支部
参 加 者 数	2 名（合格者 1 名及びその保護者）

8 赤十字思想の普及・広報

(1) イベントの開催

赤十字思想の普及と日頃の活動を紹介するため、世界赤十字デーに合わせたライトアップ（レッドライトアッププロジェクト）や展示イベント等を開催した。

実施場所等	開催日
岐阜県庁舎、岐阜市役所、大垣市役所本庁舎東側 「キューブモニュメント」 （レッドライトアッププロジェクト）	令和6年5月8日
岐阜赤十字病院（ふれあいまつり／活動紹介）	令和6年5月18日
カラフルタウン岐阜（防災フェア／活動紹介）	令和6年9月21、22日

(2) 広報資材の作成と配布

① 本社作成

資 材 名	部 数		
「赤十字NEWS」 (市町村窓口、公共施設、赤十字関係者へ配布)	4月号	1,400部	16,400部
	5月号	1,450部	
	6月号	1,300部	
	7月号	1,300部	
	8月号	1,300部	
	9月号	1,550部	
	10月号	1,450部	
	11月号	1,500部	
	12月号	1,300部	
	R6.1月号	1,250部	
	2月号	1,300部	
	3月号	1,300部	
ポスター（運動月間／ブランディング広報）	2,800部		
パンフレット	27,000部		

②支部作成

資 材 名	部 数		
「日赤ぎふ」(県内全世帯へ配布)	619,800 部		
「赤十字だより ぎふ」(広報紙) (市町村窓口、公共施設、赤十字関係者へ配布)	第 60 号 (7 月)	12,000 部	22,700 部
	第 61 号 (1 月)	10,700 部	
災害用簡易トイレ (ノベルティ)	5,000 枚		
クリアファイル (ノベルティ)	3,000 枚		

(3) メディアを活用した広報展開

新聞紙面による広告掲載(運動月間)	中日新聞・岐阜新聞・朝日新聞	5 月 8 日
岐阜放送テレビ CM放映	15 秒スポット／1 日 1 回放送	5,6,10,11 月
ぎふチャン ラジオCM放送	20 秒フリースポット	4 月～3 月
路線バス車内ステッカー広告	岐阜バス・名阪近鉄バス・東濃鉄道 北恵那交通・濃飛バス／計 173 台	4 月～3 月
日本赤十字社岐阜県支部公式 YouTube チャンネル		4 月～3 月
高校生向け広報誌への広告掲載	岐阜新聞：高校ダイアリー春号	3 月

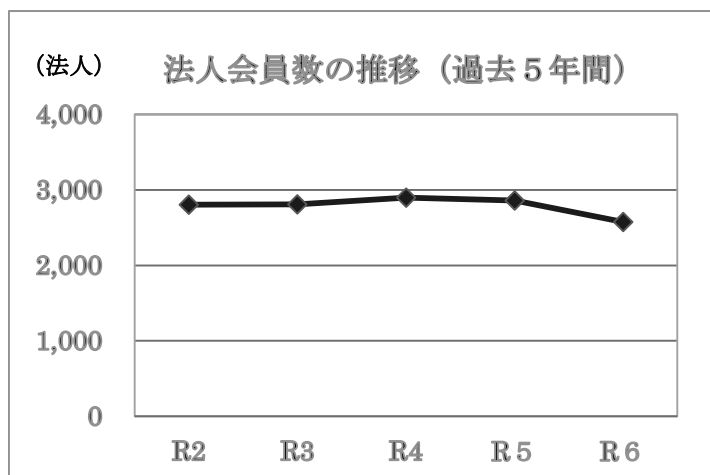
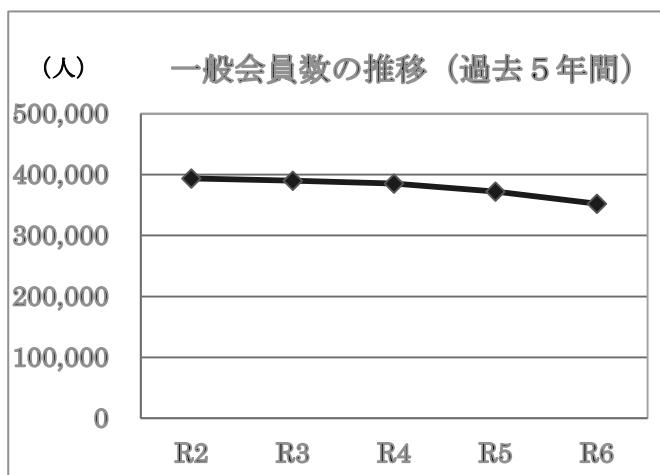
9 会員と活動資金

(1) 会員及び社資の状況

日本赤十字社の事業は、会員等からいただいた社資によって運営されており、会員及び社資の状況は次のとおりである。

① 会員の状況

区分 年度	一般会員数 (人)	一般協力 会員数(件)	一般計	法人会員数 (法人)	法人協力 会員数(件)	法人計
R2	659	392,857	393,516	409	2,397	2,806
R3	754	389,390	390,144	477	2,332	2,809
R4	940	384,616	385,556	508	2,390	2,898
R5	1,039	371,200	372,239	503	2,356	2,859
R6	902	351,150	352,052	438	2,137	2,575

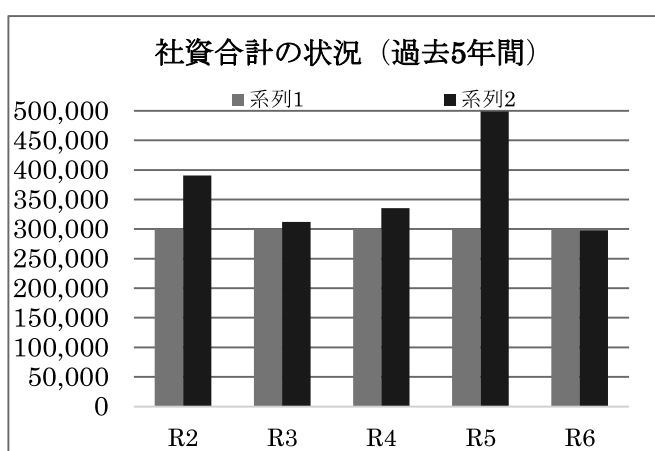
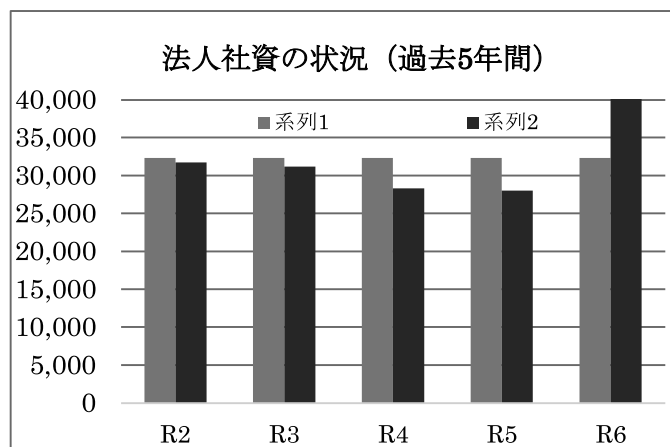
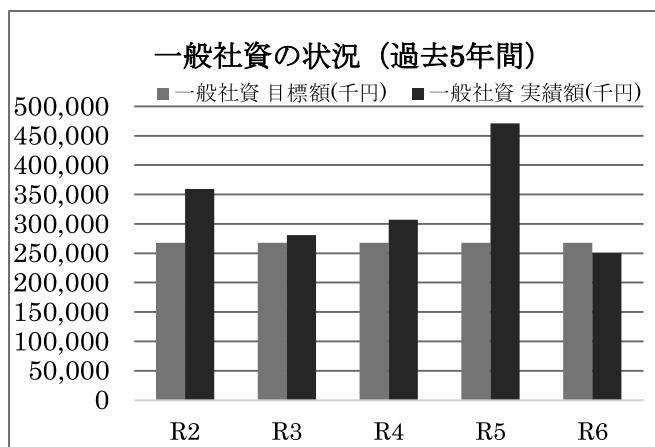


※会員・協力会員の合計

② 社資の募集状況

区分 年度	一般社資			法人社資			計		
	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率 (%)	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率 (%)	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率 (%)
R2	267,700,000	359,127,238	134.2	32,300,000	31,726,959	98.2	300,000,000	390,854,197	130.3
R3	267,700,000	280,930,430	104.9	32,300,000	31,180,417	96.5	300,000,000	312,110,847	104.0
R4	267,700,000	307,168,034	114.7	32,300,000	28,317,540	87.7	300,000,000	335,485,574	111.8
R5	267,700,000	471,070,398	175.9	32,300,000	28,008,773	86.7	300,000,000	499,079,171	166.3
R6	267,700,000	250,172,062	93.4	32,300,000	47,867,484	148.1	300,000,000	298,039,546	99.3

※ 上記社資実績額には、一般指定事業社資収入扱いとなる海外救援金は含まれておりません。



（２）会員の拡充強化

赤十字の目的に賛同し、運営に参画する会員の拡充を進めるためダイレクトメールの送付や、献血協力者や県内商工会議所を訪問し振込用紙付会員募集チラシを配布・配架した。

また、社会貢献のための遺贈・相続財産寄付の寄付先として日本赤十字社を広く周知するため、行員向けに赤十字事業の説明をするなどし、金融機関や各士業との連携を図った。

【ダイレクトメール送付数】

	個人	法人	計
令和 3 年度	28	3,585	3,613
令和 4 年度	839	6,623	7,462
令和 5 年度	321	6,577	6,898
令和 6 年度	938	7,335	8,273

【会員募集チラシ配架・配布先】

岐阜県図書館	OKBふれあい会館	ぎふ清流文化プラザ
岐阜メモリアルセンター	ソフトピアジャパン	ぎふメディアコスモス
セラミックパーク MINO	岐阜商工会議所	大垣商工会議所
各務原商工会議所	関商工会議所	恵那商工会議所
美濃加茂商工会議所	高山商工会議所	岐阜青年会議所
大垣青年会議所	各務原青年会議所	美濃加茂青年会議所
恵那青年会議所		

（３）岐阜県赤十字有功会

① 概況

岐阜県赤十字有功会は、社資功労による有功章を受章された個人・法人の方々が、日本赤十字社の活動を支援するとともに、会員相互の親睦を図ることを目的として、平成 21 年 3 月 4 日に設立された任意の支援団体である。

【岐阜県赤十字有功会会員数】

	個人会員	法人会員	計
令和 4 年度	29	91	120
令和 5 年度	33	90	123
令和 6 年度	28	89	117

② 事業

ア) 総会の開催

日 時：令和 6 年 8 月 6 日（火）10 時～12 時 00 分
 会 場：ホテルグランヴェール岐山 岐阜市柳ヶ瀬通 6－1 4
 議 案：・令和 5 年度事業並びに歳入歳出決算報告について
 ・令和 6 年度事業計画（案）並びに歳入歳出予算（案）について
 ・岐阜県赤十字有功会役員改選について
 審議結果：各議案とも原案どおり承認
 講 演：国際観光都市飛騨高山における外国人診療の現状
 ～特に困った事例を行政とともにチームで解決～
 講演者 高山赤十字病院 院長 竹中 勝信

イ) 有功会研修旅行の実施

日 時：令和 6 年 11 月 28 日（水）
 場 所：ポートメッセ名古屋「防災・危機管理展」、熱田神宮
 参 加 者：有功会員等 16 名、支部職員 4 名

ウ) 青少年赤十字加盟校への図書贈呈

子どもたちに豊かな心を育んでもらうことや、赤十字について知ってもらうことを目的に、平成 21 年度から青少年赤十字加盟校へ図書を贈呈しており、新たに青少年赤十字に加盟した 12 の学校・園へ贈呈した。

(幼稚園・保育園 5 園、小学校 3 校、義務教育学校 1 校、高等学校等 3 校)

贈 呈 式：令和 7 年 2 月 6 日 (木)

会 場：岐阜県立可児高等学校 (可児市)

エ) 有功会誌の発行

「有功会ぎふ」を 300 部作成し事業の紹介、会員募集を実施した。

(4) 企業等とのパートナーシップ

社会貢献活動に意欲のある企業・団体を対象に、創立・周年を記念した寄付や寄付つき商品、株主優待、ポイントプログラムなどを活用し、赤十字活動との連携を進める。

①パートナー企業の状況

寄付つき商品や株主優待、ポイントプログラムとして、日本赤十字社への寄付を導入

導入企業	寄付金付自動販売機	25 社
	株主優待	3 社
	ポイント交換	1 社

②カウンタープレートの配付

日本赤十字社の活動支援企業であることを表すカウンタープレートを法人会員、寄付金付き自動販売機設置先ならびに有功会法人会員へ配布

配 布 先	法人会員	452 社
	有功会法人会員	91 社
	寄付金付自動販売機設置先 (有功会員を除く)	24 社

(5) 表彰

日本赤十字社への寄付や赤十字活動における顕著な功労者に対し表彰を行った。

【表彰の種類と件数】

功労区分	表彰区分	件数
社資功労（個人）	銀色有功章	11 件
	金色有功章	3 件
	社長感謝状	7 件
	厚生労働大臣感謝状	1 件
	紺綬褒章	0 件
社資功労（法人・団体）	銀色有功章	10 件
	金色有功章	9 件
	社長感謝状	7 件
	厚生労働大臣感謝状	1 件
	紺綬褒章	0 件
業務功労（個人、法人・団体）	銀色有功章	256 件
	金色有功章	277 件
	社長感謝状	5 件

※社資功労：社資累計額が 20 万円以上で
銀色有功章
社資累計額が 50 万円以上で
金色有功章
個人 100 万円以上、法人 300 万円
以上で厚生労働大臣感謝状
個人 500 万円以上、法人 1,000 万円
以上で紺綬褒章

業務功労：赤十字関係役職功労
奉仕団・奉仕団員継続活動功労
青少年赤十字加盟校継続活動功労
赤十字講習指導員継続活動功労
献血功労 等

【金色有功章：個人】



【金色有功章：法人・団体】



10 役員・評議員

(1) 岐阜県支部の組織

岐阜県支部の運営は、支部評議員会等の決定事項を踏まえ、各地区・分区の協力を得ながら行っている。評議員会、地区分区との主要会議の状況は次のとおりである。

①日本赤十字社及び岐阜県支部役員等の就任状況

P. 60～ 参照

②地区分区所在一覧

P. 65～ 参照

(2) 評議員会等の開催状況

①評議員会の開催状況

令和6年6月7日（金） 会場 長良川国際会議場4階大会議室	
議 題	1 令和5年度事業報告について 2 令和5年度一般会計・医療施設特別会計歳入歳出決算について 3 日本赤十字社岐阜県支部副支部長の選出について

令和7年2月12日（水） 会場 OKBふれあい会館3階大会議室	
議 題	1 令和6年度一般会計・医療施設特別会計歳入歳出補正予算について 2 令和7年度事業計画について 3 令和7年度一般会計・医療施設特別会計歳入歳出予算について 4 日本赤十字社代議員の選出について

②評議員会の開催状況（文書審議）

令和6年4月8日（月）
日本赤十字社岐阜県支部監査委員の選出について

令和7年3月27日（木）
日本赤十字社岐阜県支部監査委員の選出について

② 地区・分区担当課長ならびに担当省会議の開催状況

開催日	場所	出席者 (人)	説明内容
令和 6 年 4 月 9 日 (火)	飛騨総合庁舎	9	1 事業計画 2 組織振興関係事業 3 事業推進関係事業
令和 6 年 4 月 12 日 (金)	可茂総合庁舎	25	
令和 6 年 4 月 16 日 (火)	恵那総合庁舎	26	
令和 6 年 4 月 18 日 (木)	西濃総合庁舎	8	
令和 6 年 4 月 23 日 (火)	岐阜県支部	20	

11 人材育成

(1) 職員研修の実施状況

支部及び県内赤十字施設職員の資質向上のため、本社、第3ブロック、支部が主催する各種研修へ職員を参加させ、人材育成を図った。

主催者	研修名	開催日	参加者 (人)
本社	中堅幹部職員養成研修 (オンライン・動画視聴)	【前半部】 令和6年8月28日 【後半部】 ① 令和6年9月4日～6日 ② 9月9日～11日	2
	基幹幹部職員養成研修 (オンライン・動画視聴)	【前半部】 令和6年10月9日 【後半部】 令和6年10月24日～25日	1
	eラーニング研修	令和6年5月～12月	13
ブロック	新任課長研修	令和6年10月21日～22日	7
	新任係長研修	令和6年11月12日～13日	5
支部	令和6年度新規採用職員研修	令和6年4月24日～26日	6 (2)
	令和5年度採用職員1年目フォローアップ研修	令和6年10月22日～23日	4
	令和5年度採用職員2年目フォローアップ研修	令和7年3月13日～14日	4
	令和6年度採用職員1年目フォローアップ研修	令和7年2月27日～28日	6 (2)
	中堅職員研修	令和6年11月6日～7日	9
	内定者研修 (令和7年度採用)	令和6年10月15日	4 (2)
	新規採用職員就業前研修 (令和7年度採用)	令和7年2月13日、14日	4 (2)
	上司とのコミュニケーション研修 (組織連携を接遇向上に繋げる)	令和6年9月26日 (1日2回開催)	20

※ () 内は、高山赤十字病院独自採用者数を再掲

(2) 職員の採用状況

次世代の赤十字事業を担う優秀な職員を採用するため、岐阜県支部では、事務系一般職の合同採用試験を実施しており、令和6年度は次のとおり実施した。

①令和6年度新規職員採用試験実施状況（令和7年度採用者）

試験名		開催日	合格者数 (名)
新規職員採用試験 (令和7年度採用)	第1次試験 書類選考 課題提出	令和6年5月7日(火)～ 令和6年5月21日(火)	7
	第2次試験 筆記試験 適性検査 (Web試験)	令和6年6月7日(金)～ 令和6年6月11日(火)	7
	第3次試験 (グループディスカッション)	令和6年6月25日(火)	2
	第3次試験 (個人面接)	令和6年6月26日(水)	

②令和6年度新規採用職員

施設名	新規採用職員配属数(名)
高山赤十字病院	2
岐阜赤十字病院	2

③令和7年度採用予定職員内定式

開催日	参加者数(名)
令和6年10月15日(火)	2

Ⅲ 令和 6 年度

一般会計

歳入歳出決算報告

令和6年度 日本赤十字社岐阜県支部一般会計歳入歳出決算一覧表（令和5年度比較）

収入の部

科 目	R6年度決算額 (円)	R5年度決算額 (円)	比較増減 (円)	主な増減理由 (千円)
1. 社資収入	298,039,546	500,738,075	△ 202,698,529	・ 地区区分からの社資収入減によるもの ・ R5年度は遺贈等による大口寄付金収入があったため
2. 委託金等収入	4,170,803	0	4,170,803	・ 令和6年度能登半島地震災害にかかる災害補償収入によるもの
3. 補助金及び交付金収入	5,030,892	4,960,069	70,823	
5. 繰入金収入	71,551,000	1,658,904	69,892,096	・ R5年度は個人住民税適用海外救援金の受け入れがあったため (1,659千円) ・ 日本赤十字社会計規則改正により、資金の積み替えを行ったことによるもの (71,551千円)
10. 雑収入	8,779,197	1,952,863	6,826,334	・ 看護師の退職による奨学金返還額増によるもの (4,000千円) ・ 地区区分配備災害救援車両にかかる補助金額増によるもの (1,621千円)
11. 前年度繰越金	70,992,633	56,939,313	14,053,320	・ R5年度決算見込額の算出以降に大口寄付金収入があったことによるもの
合 計	458,564,071	566,249,224	△ 107,685,153	

支出の部

科 目	R6年度決算額 (円)	R5年度決算額 (円)	比較増減 (円)	主な増減理由 (千円)
1. 災害救護事業費	35,865,285	35,243,751	621,534	・ 令和6年度能登半島地震災害にかかる災害救助費を支出したことによるもの
2. 社会活動費	57,324,256	53,626,102	3,698,154	・ 奉仕団員のつどい開催によるもの (1,544千円) ・ 奉仕団への助成金交付額増によるもの (552千円) ・ R5年度は能登半島地震災害の対応により、奉仕団員に向けたリダーシップ研修が開催できなかったため (460千円)
3. 国際活動費	2,100,000	3,758,904	△ 1,658,904	・ R5年度は個人住民税適用海外救援金の受け入れがあったため (△1,659千円)
4. 指定事業地方振興費	5,600,000	10,158,904	△ 4,558,904	・ R5年度は個人住民税適用海外救援金の受け入れがあったため (△1,659千円) ・ 病院への使途指定寄付金減に伴う繰出額減によるもの (△2,900千円)
5. 地区区分交付金支出	45,906,052	47,102,873	△ 1,196,821	・ 地区区分からの社資収入減によるもの
6. 事業振興費	33,824,185	33,582,525	241,660	
7. 基盤整備交付金・補助金支出	9,574,119	10,638,863	△ 1,064,744	・ 病院への使途指定寄付金減に伴う繰出額減によるもの (△2,900千円) ・ 病院への患者サービス向上支援交付金交付額増によるもの (1,800千円)
10. 積立金支出	98,225,916	176,415,522	△ 78,189,606	・ R5年度は遺贈等による大口寄付金収入があり、災害等資金への積み立てを行ったため (△155,028千円) ・ 大規模修繕に備えた積立金の増額を行ったことによるもの (5,000千円) ・ 日本赤十字社会計規則改正による資金の積み替えを行ったことによるもの (71,551千円)
12. 総務管理費	48,867,020	48,724,782	142,238	
13. 資産取得及び資産管理費	4,594,872	3,790,890	803,982	・ 社屋のメンテナンス費用増によるもの (981千円)
14. 本社送納金支出	42,457,448	72,213,475	△ 29,756,027	・ R5年度は大口寄付金の受け入れが多く、それに伴う日本赤十字社本社の送納額が増になったため
15. 予備費	0	0	0	
合 計	384,339,153	495,256,591	△ 110,917,438	

収入支出差引額	74,224,918	70,992,633	3,232,285	歳入歳出差引額 74,224,918円 は令和7年度へ繰越
---------	------------	------------	-----------	--------------------------------------

令和6年度 一般会計歳入歳出決算報告書

歳 入

款	科 目 項	予 算 現 額			決算額	予算現額に 比し増減	内 容	記 録
		当初予算額	補正予算額	計				
2. 支部収入								円
	1. 社資収入	300,000,000	0	300,000,000	298,039,546	△ 1,960,454	1 一般社資収入 (1) 会費収入 (2) 寄付金等収入 (3) 指定事業社資収入 (4) 過年度一般社資収入 2 法人社資収入 (1) 指定事業社資収入 (2) その他社資収入 (3) 過年度法人社資収入	250,172,062 235,673,610 8,898,452 5,600,000 0 47,867,484 9,389,888 38,477,596 0
	2. 委託金等収入	0	0	0	4,170,803	4,170,803	1 委託金等収入 (4) 災害等補償収入	4,170,803 4,170,803
	3. 補助金及び交付金収入	3,998,000	0	3,998,000	5,030,892	1,032,892	1 補助金収入 (2) 市町村補助金収入 2 本社交付金収入 (3) 管理経費調整交付金収入 (4) 施設整備交付金収入 (5) 障害者雇用促進事業助成金収入 (6) その他本社交付金収入	1,445,098 1,445,098 3,585,794 643,192 26,417 0 2,916,185

科 目		予 算 現 額			決算額	予算現額に 比し増減	内 訳
款	項	当初予算額	補正予算額	計			
	5. 繰入金収入	円 0	円 71,551,000	円 71,551,000	円 71,551,000	円 0	円 1 資金繰入金収入 (1) 災害等資金繰入金収入 71,551,000 71,551,000
	10. 雑収入	1,508,000	0	1,508,000	8,779,197	7,271,197	2 負担金収入 (1) 講習会等負担金収入 1,332,113 1,332,113 3 雑収入 7,447,084 (4) 雑収入 7,447,084
	11. 前年度繰越金	50,727,000	0	50,727,000	70,992,633	20,265,633	1 前年度繰越金 70,992,633
歳 入 合 計		356,233,000	71,551,000	427,784,000	458,564,071	30,780,071	

歳 出

款	科 目 項	予算現額				決算額	不用額	内 訳
		当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
2. 支部費								円
	1. 災害救護事業費	37,715,000	0	0	37,715,000	35,865,285	1,849,715	1 災害救護指導事業費 13,276,833 (1) 救護班指導費 1,897,527 (2) 救助事業費 5,929,542 (3) 救護業務管理費 5,449,764 2 災害救護整備費 17,141,233 (1) 整備費 15,941,296 (2) 資材費 1,199,937 3 非常災害救援物資整備費 18,700 (1) 救援物資整備費 18,700 5 救護看護師指導養成費 5,428,519 (1) 養成費 5,428,519
	2. 社会活動費	69,194,000	0	0	69,194,000	57,324,256	11,869,744	1 救急法等普及費 12,642,056 (1) 救急法等普及事業費 5,131,598 (2) 救急法等指導管理費 7,510,458 2 奉仕団活動費 15,236,285 (1) 奉仕団指導育成費 9,085,997 (2) 奉仕団研修費 564,690 (3) 奉仕団活動管理費 5,585,598 3 青少年赤十字活動費 20,410,877 (1) 青少年赤十字指導育成費 8,515,518 (2) 青少年赤十字研修費 177,468 (3) 青少年赤十字国際交流事業費 956,267 (4) 青少年赤十字活動管理費 10,761,624

款	科 目 項	予算現額				決算額	不用額	内 容	計 算
		当初予算額	補正予算額	流用増減額	計				
								4 社会福祉活動費 (1) 社会福祉活動指導事業費 53,825 7 血液事業費 (1) 血液事業普及整備費 8,981,213 (2) 血液事業管理費 610,095 8,371,118	
	3. 国際活動費	2,187,000	0	0	2,187,000	2,100,000	87,000	1 国際救援活動費 (1) 国際救援事業費 2,100,000 (2) 国際開発協力事業費 1,470,000 (3) 国際活動諸費 630,000 0	
	4. 指定事業地方振興費	8,700,000	0	0	8,700,000	5,600,000	3,100,000	1 指定事業地方振興費 (1) 災害救護設備整備費 5,600,000 (3) 採血受入機関整備費 0 (6) 支部国際活動基金積立金 0	
	5. 地区区分交付金支出	50,074,000	0	0	50,074,000	45,906,052	4,167,948	1 地区区分交付金支出 (1) 事務費交付金支出 45,906,052 (2) 事業費交付金支出 24,265,353 21,640,699	
	6. 社業振興費	42,213,000	0	0	42,213,000	33,824,185	8,388,815	1 社業振興費 (1) 社資募集及び会員管理費 14,392,215 (3) 社業振興業務管理費 6,193,809 8,198,406 2 広報活動費 (1) 広報活動費 19,431,970 (2) 広報業務管理費 9,285,953 10,146,017	

款	科 目 項	予算現額				決算額	不用額	内 容 記
		当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
	7. 基盤整備交付金・補助金支出	14,848,000	0	0	14,848,000	9,574,119	5,273,881	1 基盤整備交付金・補助金支出 (1) 医療施設基盤整備交付金支出 (2) 血液事業基盤整備交付金支出
	1 0. 積立金支出	26,786,000	71,551,000	0	98,337,000	98,225,916	111,084	1 資金積立金支出 (1) 災害等資金積立金支出 (3) 施設整備準備資金積立金支出 3 退職給与資金特別会計積立金支出 (1) 退職給与資金特別会計積立金支出
	1 2. 総務管理費	55,161,000	0	0	55,161,000	48,867,020	6,293,980	1 評議員会等諸費 (1) 評議員会等諸費 2 総務管理費 (1) 総務費 (2) 業務費 (3) 保険料等負担金 (4) 管理費 3 監査費 (1) 監査委員監査費 (2) 外部監査費 (3) その他諸費
	1 3. 資産取得及び資産管理費	5,160,000	0	0	5,160,000	4,594,872	565,128	1 資産取得及び資産管理費 (1) 修繕費 (2) 損害保険料 (5) 備品費 (8) 管理諸費

款	科 目 項	予算現額				決算額	不用額	内 容 記
		当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
	1 4 . 本社送納金支出	42,195,000	0	263,000	42,458,000	42,457,448	552	1 本社送納金支出 (1) 本社送納金支出
	1 5 . 予備費	2,000,000	0	△ 263,000	1,737,000	0	1,737,000	1 予備費
	歳 出 合 計	356,233,000	71,551,000	0	427,784,000	384,339,153	43,444,847	

歳入歳出差引残額 74,224,918 円（翌年度繰越額）

上記決算額のとおり相違ありません。

令和 7 年 3 月 31 日

日本赤十字社岐阜県支部 支部長職務代理 丹 藤 昌 治

資 金 增 減 明 細 表

(単位:円)									
	前期末在高 (うち出資額)	利息収入等 (うち出資利子)	差損益金等	繰立額 (うち償還額)	取崩額 (うち新規出資 額)	当期末在高 (うち出資額)	対前年度増減額 (うち出資額)	当期末繰立目額額	取崩事由その他の事項 (差損益金があるときはその内容)
災害等資金	873,669,357 (0)	977,005 (0)	0	803,095,362 (0)	874,646,362 (0)	803,095,362 (0)	-70,573,995 (0)	803,000,000	
本体資金	873,669,357	977,005	0	48,000,000	874,646,362	48,000,000	-825,669,357	48,000,000	取崩額のうち71,551千円は施設整備準備資金へ積替
財政調整資金	0			605,095,362		605,095,362	605,095,362	605,000,000	
特定事業目的資金	0	0	0	150,000,000	0	150,000,000	150,000,000	150,000,000	
番号	名称								
1	岐阜県内の災害被害軽減体制強化にかかる資機材の整備			150,000,000		150,000,000	150,000,000	150,000,000	
						0	0		
						0	0		
						0	0		
						0	0		
						0	0		
						0	0		
						0	0		
						0	0		
国際救護活動資金	21,373,971 (0)	438 (0)	0	0 (0)	0 (0)	21,374,409 (0)	438 (0)	—	
国際救護活動資金	21,373,971	438	0			21,374,409	438	—	
支団国際活動基金	0	0	0	0	0	0	0	—	
うち個人住民税控除対象海外救援金	0	0	0	0	0	0	0	—	
施設整備準備資金	153,338,110 (0)	274,624 (0)	0	91,551,000 (0)	0 (0)	245,163,734 (0)	91,825,624 (0)		繰立額のうち、71,551千円は災害等資金からの積替
合計	1,048,381,438	1,252,067	0	894,646,362	874,646,362	1,069,633,505	21,252,067	—	

IV 令和 6 年度 岐阜県支部及び 施設概況

IV 令和6年度岐阜県支部及び施設概況

1 岐阜県支部の組織

(1) 日本赤十字社本社（岐阜県支部関係）役員名簿

役職名	氏名	公職名	就任年月日	退任年月日
理事 (1名)	水野 光二	瑞浪市長	平成26年4月1日	
代議員 (4名)	柴橋 正直	岐阜市長	平成30年2月24日	
	水野 光二	瑞浪市長	平成26年1月29日	
	宇佐美晃三	大野町長	平成31年2月14日	令和7年2月13日
	西脇 康世	関ヶ原町長	令和7年2月14日	
	木村 健二	岐阜県有功会常任理事	令和5年4月1日	

(2) 岐阜県支部役員名簿

役職名	氏名	公職名	就任年月日	退任年月日
支部長 (1名)	古田 肇	岐阜県知事	平成17年2月6日	令和7年2月5日
支部長 職務代理 (1名)	丹藤 昌治	岐阜県健康福祉部長	令和7年2月6日	
副支部長 (3名)	柴橋 正直	岐阜市長	令和5年6月7日	令和6年6月12日
	都竹 淳也	飛騨市長	令和6年6月12日	
	金子 政則	八百津町長	令和5年6月1日	
	丹藤 昌治	岐阜県健康福祉部長	令和5年7月18日	
監査委員 (3名)	長尾 広幸	美濃市副市長	令和6年4月1日	
	藤田 栄博	関ヶ原町副町長	令和4年4月1日	令和7年3月31日
	梅村 玲子	岐阜県地域福祉課長	令和6年4月1日	

(3) 岐阜県支部評議員名簿

氏名	選出区分	公職名	就任年月日	退任年月日
後藤 一郎	岐阜市地区	岐阜市副市長	令和4年4月1日	
大平 輝夫		岐阜市委員部委員長	平成29年7月14日	令和7年1月8日
神田 定夫		岐阜市委員部副委員長	平成29年5月23日	令和6年9月26日
高木 幹雄		岐阜市委員部理事	平成31年2月14日	
井上 いほり		岐阜市委員部理事	令和7年2月14日	
欠 員				
豊田 富士人	大垣市地区	大垣市副市長	令和4年6月21日	
清水 十三男		大垣市連合自治会 連絡協議会会長	令和4年6月20日	
上田 和史	高山市地区	高山市副市長	令和6年4月1日	
鈴木 良平	多治見市地区	多治見市副市長	令和5年10月1日	
森川 哲也	関市地区	関市副市長	令和5年11月1日	
今井 亨	中津川市地区	中津川市副市長	令和6年4月1日	
長尾 広幸	美濃市地区	美濃市副市長	令和6年4月1日	
勝 康弘	瑞浪市地区	瑞浪市副市長	平成22年4月1日	
石黒 恒雄	羽島市地区	羽島市副市長	令和3年4月1日	令和7年3月31日
大塩 康彦	恵那市地区	恵那市副市長	平成25年4月1日	令和7年3月31日
佐藤 文彦	美濃加茂市地区	美濃加茂市副市長	令和4年4月1日	令和6年4月14日
丸山 克彦		美濃加茂市副市長	令和6年4月15日	
鷺見 直人	土岐市地区	土岐市副市長	令和元年5月8日	
今道 雄介	各務原市地区	各務原市副市長	令和5年4月1日	令和7年3月31日
可児 正則		各務原市民生委員児 童委員協議会会長	令和元年12月1日	
肥田 光久	可児市地区	可児市副市長	令和6年4月1日	
久保田 裕司	山県市地区	山県市副市長	平成3年10月1日	
梶 浦 要	瑞穂市地区	瑞穂市副市長	令和2年4月1日	
谷口 博文	本巣市地区	本巣市副市長	令和6年4月1日	
藤井 弘史	飛騨市地区	飛騨市副市長	令和6年4月1日	
乾 松 幸	郡上市地区	郡上市副市長	令和6年5月14日	
田口 広宣	下呂市地区	下呂市副市長	令和2年4月18日	
大江 雅彦	海津市地区	海津市副市長	令和3年9月6日	

氏名	選出区分	公職名	就任年月日	退任年月日
後藤 友紀	岐 阜 地 域	岐 南 町 長	令和 6 年 4 月 14 日	令和 7 年 2 月 13 日
古田 聖人	地 区	笠 松 町 長	令和 7 年 2 月 14 日	
西脇 康世	西 濃 地 域 地 区	関 ケ 原 町 長	平成 28 年 2 月 14 日	令和 7 年 2 月 13 日
岡 田 立		安 八 町 長	令和 5 年 5 月 6 日	令和 7 年 2 月 13 日
早野 博文		垂 井 町 長	令和 7 年 2 月 14 日	
藤井 弘之		神 戸 町 長	令和 7 年 2 月 14 日	
岡崎 和夫	西 濃 地 域	池 田 町 長	平成 17 年 3 月 6 日	令和 6 年 4 月 26 日
竹 中 誉	揖 斐 地 区		令和 6 年 6 月 10 日	
佐藤 光宏	加 茂 地 域 地 区	川 辺 町 長	令和 4 年 2 月 14 日	令和 7 年 2 月 13 日
加納 福明		七 宗 町 長	令和 4 年 2 月 14 日	令和 7 年 2 月 13 日
伊藤 敬宏		坂 祝 町 長	令和 7 年 2 月 14 日	
今井 俊郎		東 白 川 村 長	令和 7 年 2 月 14 日	
成原 茂	飛 騨 地 域 地 区	白 川 村 長	平成 23 年 4 月 27 日	
若井 敦子	支 部 長	岐 阜 県 議 会	令和 5 年 5 月 9 日	令和 6 年 5 月 8 日
布俣 正也		厚生環境委員長	令和 6 年 5 月 8 日	
森 健 二		岐阜商工会議所専務理事	令和元年 11 月 1 日	
後藤 東洋士		岐阜県自治連絡協議会会長	令和元年 7 月 19 日	令和 6 年 9 月 26 日
神田 定男			令和 6 年 9 月 27 日	
白木 美悠紀		岐阜県赤十字奉仕団 支部委員会委員長	令和 3 年 4 月 1 日	令和 7 年 3 月 31 日
大藏 徹哉		岐阜県青少年赤十字 指導者協議会会長	令和 4 年 6 月 1 日	令和 6 年 5 月 21 日
由井 健一郎			令和 6 年 5 月 21 日	
村瀬 幸雄		岐阜県赤十字有功会 会 長	平成 25 年 12 月 27 日	

評議員の定数（人）	
地区・地域地区選出	33
支部長選出	6
合計	39

(4) 岐阜県支部地区・分区長名簿

地区・分区名	公職名	氏名	就任年月日	退任年月日
岐阜市地区	岐阜市長	柴橋 正直	平成30年2月24日	
大垣市地区	大垣市長	石田 仁	令和3年4月22日	
高山市地区	高山市長	田中 明	令和4年9月4日	
多治見市地区	多治見市長	高木 貴行	令和5年4月30日	
関市地区	関市長	山下 清司	令和5年9月22日	
中津川市地区	中津川市長	小栗 仁志	令和6年1月22日	
美濃市地区	美濃市長	武藤 鉄弘	平成26年1月26日	
瑞浪市地区	瑞浪市長	水野 光二	平成19年7月27日	
羽島市地区	羽島市長	松井 聡	平成24年12月21日	
恵那市地区	恵那市長	小坂 喬峰	平成28年11月28日	
美濃加茂市地区	美濃加茂市長	藤井 浩人	令和4年1月28日	
土岐市地区	土岐市長	加藤 淳司	平成31年4月27日	
各務原市地区	各務原市長	浅野 健司	平成25年5月20日	
可児市地区	可児市長	富田 成輝	平成22年1月7日	
山県市地区	山県市長	林 宏優	平成23年4月27日	
瑞穂市地区	瑞穂市長	森 和之	令和元年6月1日	
飛騨市地区	飛騨市長	都竹 淳也	平成28年3月7日	
本巣市地区	本巣市長	藤原 勉	平成20年3月7日	
郡上市地区	郡上市長	日置 敏明	平成20年4月11日	令和6年4月10日
		山川 弘保	令和6年4月11日	
下呂市地区	下呂市長	山内 登	令和2年4月18日	
海津市地区	海津市長	横川 真澄	令和3年5月8日	
岐阜地域地区	岐阜地域福祉事務所長	加代 暢尊	令和5年4月1日	
西濃地域地区	西濃県事務所長	西 哲也	令和5年4月1日	令和7年3月31日
西濃地域揖斐地区	揖斐県事務所長	山田 浩司	令和6年4月1日	
可茂地域地区	可茂県事務所長	浅井 克之	令和6年4月1日	
飛騨地域地区	飛騨県事務所長	森 祥一	令和6年4月1日	

地区・分区名	公職名	氏名	就任年月日	退任年月日
岐南町分区	岐南町長	後藤 友紀	令和6年4月14日	
笠松町分区	笠松町長	古田 聖人	令和元年6月29日	
北方町分区	北方町長	戸部 哲哉	平成28年3月20日	
養老町分区	養老町長	川地 憲元	令和4年12月15日	
垂井町分区	垂井町長	早野 博文	平成31年4月27日	
関ヶ原町分区	関ヶ原町長	西脇 康世	平成24年12月26日	
神戸町分区	神戸町長	藤井 弘之	令和4年7月4日	
輪之内町分区	輪之内町長	朝倉 和仁	令和5年6月24日	
安八町分区	安八町長	岡田 立	令和5年5月6日	
揖斐川町分区	揖斐川町長	岡部 栄一	令和2年11月20日	
大野町分区	大野町長	宇佐美 晃三	平成22年3月1日	
池田町分区	池田町長	岡崎 和夫	平成15年2月10日	令和6年4月26日
		竹中 誉	令和6年6月10日	
坂祝町分区	坂祝町長	柴山 佳也	平成31年4月30日	令和6年7月25日
		伊藤 敬宏	令和6年8月25日	
富加町分区	富加町長	板津 徳次	平成24年6月2日	令和6年6月1日
		渡邊 圭太	令和6年6月2日	
川辺町分区	川辺町長	佐藤 光宏	平成13年5月20日	
七宗町分区	七宗町長	加納 福明	令和3年3月28日	令和7年3月27日
		堀部 勝広	令和7年3月28日	
八百津町分区	八百津町長	金子 政則	平成28年1月28日	
白川町分区	白川町長	佐伯 正貴	令和4年8月23日	
東白川村分区	東白川村長	今井 俊郎	平成26年4月23日	
御嵩町分区	御嵩町長	渡辺 幸伸	令和5年7月5日	
白川村分区	白川村長	成原 茂	平成23年4月27日	

(5) 岐阜県支部地区・分区一覧表

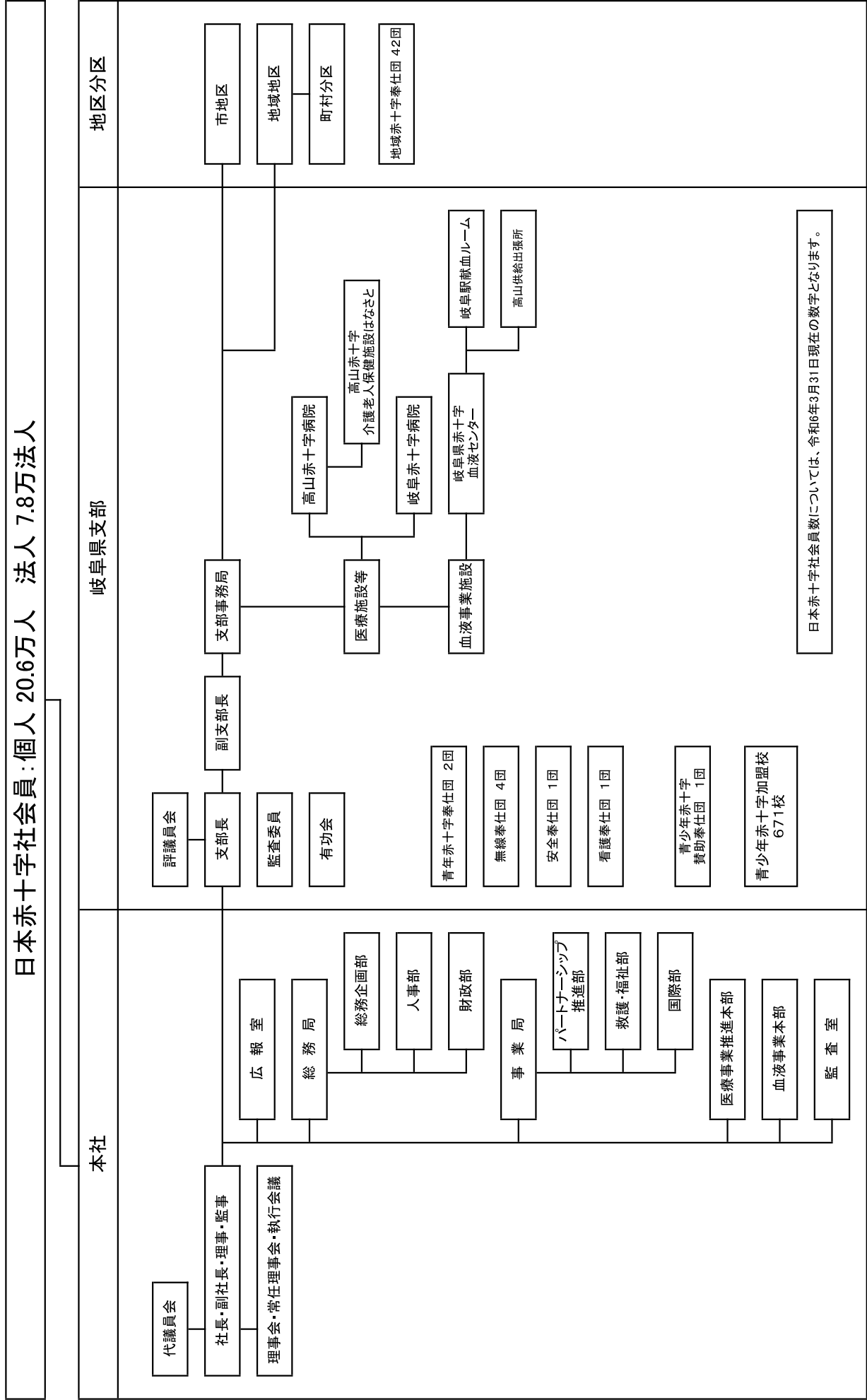
地区区分名	所在地	所属	電話番号
岐阜市地区	岐阜市都通 2 丁目 2 番地 岐阜市民福祉活動センター内	岐阜市社会福祉協議会 総務課 総務係（社資募集関係） 総務課 企画係（奉仕団関係）	058-255-5511
大垣市地区	大垣市丸の内 2 丁目 29 番地	大垣市役所 健康福祉部 社会福祉課	0584-81-4111
高山市地区	高山市花岡町 2 丁目 18 番地	高山市役所 市民福祉部 福祉課	0577-35-3356
多治見市地区	多治見市音羽町 1 丁目 233 番地	多治見市役所 福祉部 福祉課	0572-22-1111
関市地区	関市若草通 2 丁目 1 番地 わかくさ・プラザ総合福祉会館 2 階	関市社会福祉協議会 総務・地域福祉課	0575-22-0372
中津川市地区	中津川市かやの木町 2 番 5 号 中津川市健康福祉会館内	中津川市役所 市民福祉部 社会福祉課	0573-66-1111
美濃市地区	美濃市 1350 番地	美濃市役所 民生部 福祉子ども課	0575-33-1122
瑞浪市地区	瑞浪市上平町 1 丁目 1 番地	瑞浪市役所 健康福祉部 社会福祉課	0572-68-2111
羽島市地区	羽島市竹鼻町 55 番地	羽島市役所 健康福祉部 高齢福祉課	058-392-1111
恵那市地区	恵那市長島町正家 1 丁目 1 番地 1	恵那市役所 医療福祉部 社会福祉課	0573-26-2111
美濃加茂市地区	美濃加茂市新池町 3 丁目 4 番 1 号	美濃加茂市社会福祉協議会 地域福祉係	0574-28-6111
土岐市地区	土岐市土岐津町土岐口 2101 番地	土岐市役所 健康福祉部 福祉課	0572-54-1111
各務原市地区	各務原市那加桜町 1 丁目 69 番地	各務原市役所 健康福祉部 福祉政策課	058-383-1111
可児市地区	可児市今渡 682 番地 1 可児市福祉センター	可児市社会福祉協議会 地域係	0574-62-1555
山県市地区	山県市高木 1000 番地の 1	山県市役所 福祉課	0581-22-6837
瑞穂市地区	瑞穂市別府 1283 番地 総合センター内	瑞穂市役所 健康福祉部 地域福祉高齢課	058-327-4126
飛騨市地区	飛騨市古川町若宮 2 丁目 1 番 60 号 ハートピア古川内	飛騨市役所 市民福祉部 地域包括ケア課	0577-73-6233
本巣市地区	本巣市早野 255 番地	本巣市役所 健康福祉部 福祉支援課	058-323-7752
郡上市地区	郡上市八幡町島谷 228 番地	郡上市役所 健康福祉部 社会福祉課（防災関係）	0575-67-1121
	郡上市大和町徳永 585 番地	郡上市社会福祉協議会 地域福祉課 （社資募集関係）（奉仕団関係）	0575-88-9988
下呂市地区	下呂市萩原町萩原 1166 番地 8 星雲会館内	下呂市役所 福祉部 社会福祉課	0576-52-3936
海津市地区	海津市海津町高須 515	海津市役所 健康福祉部 社会福祉課	0584-53-1139
岐阜地域地区	岐 阜市藪田南 5 丁目 14 番 53 号 OKB ふれあい会館第 2 棟 4 階	岐阜地域福祉事務所 福祉課 地域福祉第一係	058-272-1930
西濃地域地区	大垣市江崎町 422 番地の 3	西濃県事務所 福祉課	0584-73-1111
西濃地域揖斐地区	揖斐郡揖斐川町上南方 1 の 1	揖斐県事務所 福祉課	0585-23-1111

可茂地域地区	美濃加茂市古井町下古井 2610-1	可茂県事務所 福祉課	0574-25-3111
飛騨地域地区	高山市上岡本町 7 丁目 468 番地	飛騨県事務所 福祉課	0577-33-1111
地区区分名	所 在 地	所 属	電話番号
岐南町分区	羽島郡岐南町八剣 7 丁目 107 番地	岐南町役場 福祉部 福祉課	058-247-1348
笠松町分区	羽島郡笠松町東陽町 44 番地の 1	笠松町役場 住民福祉部 福祉会館	058-387-1121
養老町分区	養老郡養老町高田 79 番地の 2	養老町社会福祉協議会 事務局	0584-34-3504
垂井町分区	不破郡垂井町 1305 番地の 2	垂井町社会福祉協議会 事務局	0584-23-3335
関ヶ原町分区	不破郡関ヶ原町大字関ヶ原 2490 番地の 29 国保関ヶ原診療所北棟 1 階	関ヶ原町社会福祉協議会	0584-43-2943
神戸町分区	安八郡神戸町大字神戸 1111 番地	神戸町役場 民生部 健康福祉課	0584-27-3111
輪之内町分区	安八郡輪之内町四郷 2530 番地の 1	輪之内町役場 福祉介護課	0584-69-3111
安八町分区	安八郡安八町南今ヶ渕 400 番地 安八町中央公民館 2 階	安八町社会福祉協議会	0584-47-7704
揖斐川町分区	揖斐郡揖斐川町三輪 133 番地	揖斐川町役場 住民福祉部 健康福祉 課（社資募集関係）	0585-22-2111
	揖斐郡揖斐川町上南方 193	揖斐川町社会福祉協議会（奉仕団関係）	0585-23-0411
大野町分区	揖斐郡大野町大字大野 80 番地	大野町役場 民生部 福祉課（奉仕団 関係）	0585-34-1111
	揖斐郡大野町大字大野 80 番地	大野町社会福祉協議会 地域福祉係 （社資募集関係）	0585-34-2130
池田町分区	揖斐郡池田町六之井 1468 番地の 1	池田町役場 民生部 健康福祉課	0585-45-3111
北方町分区	本巣郡北方町長谷川 1 丁目 1 番地	北方町役場 福祉子ども課	058-323-1119
坂祝町分区	加茂郡坂祝町取組 46-18	坂祝町役場 福祉課	0574-26-7111
富加町分区	加茂郡富加町滝田 1381 番地 1	富加町社会福祉協議会 事務局	0574-54-1312
川辺町分区	加茂郡川辺町中川辺 1518 番地 4	川辺町役場 健康福祉課	0574-53-2511
七宗町分区	加茂郡七宗町神渕 10327 番地 1	七宗町社会福祉協議会 事務局	0574-46-1294
八百津町分区	加茂郡八百津町八百津 3903 番地 2	八百津町役場 健康福祉課（社資募集 関係）	0574-43-2111
	加茂郡八百津町八百津 3836 番地 3	八百津町社会福祉協議会（奉仕団関係）	0574-43-4462
白川町分区	加茂郡白川町河岐 1645 番地 1 白川町民会館内	白川町役場 保健福祉課（社資募集関 係）	0574-72-2317
	加茂郡白川町三川 2065 番地 2	白川町社会福祉協議会 地域福祉課 （奉仕団関係）	0574-72-2327
東白川村分区	加茂郡東白川村神土 548 番地	東白川村役場 村民課	0574-78-3111
御嵩町分区	可児郡御嵩町御嵩 1239 番地 1	御嵩町役場 民生部 福祉課	0574-67-2111
白川村分区	大野郡白川村鳩谷 517 番地	白川村役場 村民課	05769-6-1311

2 施設概況

日本赤十字社岐阜県支部	 <p>〒500-8601 岐阜市茜部中島 2-9 TEL (058)272-3561 FAX(058)274-6938</p>	施設長名	支部長職務代理 丹藤 昌治
		職員数	13 人
高山赤十字病院	 <p>〒506-8550 高山市天満町 3-11 TEL (0577)32-1111 FAX(0577)34-4155</p>	施設長名	病院長 竹中 勝信
		職員数	847 人
		病床数	394 床
		診療科	内科 呼吸器科 消化器科 循環器内科 血液内科 精神科(心療内科) 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 産婦人科 泌尿器科 皮膚科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 リハ ビリテーション科 麻酔科 歯科口腔外科 病理診断科
岐阜赤十字病院	 <p>〒502-8511 岐阜市岩倉町 3-36 TEL (058)231-2266 FAX(058)233-7772</p>	施設長名	病院長 林 昌俊
		職員数	535 人
		病床数	311 床
		診療科	総合内科・リウマチ科 消化器内科 循環器 内科 呼吸器内科 甲状腺・糖尿病内科 血 液内科 脳神経内科 腎臓内科 小児科 外 科 整形外科 脳神経外科 泌尿器科 産婦 人科 眼科 耳鼻咽喉科 皮膚科 甲状腺外 科 麻酔科 リハビリテーション科 精神科 放射線科 感染症科 内視鏡科 病理診断科
岐阜県赤十字血液センター	 <p>〒500-8269 岐阜市茜部中島 2-10 TEL (058)272-6911 FAX(058)275-2545</p>	施設長名	所長 高橋 健
		職員数	104 人
		出張所	岐阜駅出張所 (岐阜献血ルーム アクティブG) 〒500-8856 岐阜市橋本町 1-10-1 アクティブ G 2 階 TEL(058)264-2122 高山供給出張所 〒506-0807 高山市三福寺町 535-2 TEL(0577)37-0150

3 日本赤十字社岐阜県支部の機構(令和6年4月1日現在)



日本赤十字社現勢

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

日本赤十字社スローガン 人間を救うのは、人間だ。

赤十字の基本原則 人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

1949年のジュネーブ四条約締結国

196カ国

世界の赤十字社・赤新月社等

191社

1. 沿革

明治10年(1877) 5月 1日 博愛社設立
明治20年(1887) 5月20日 日本赤十字社に改称
昭和27年(1952) 8月14日 日本赤十字社法制定

2. 名誉総裁・名誉副総裁

名 誉 総 裁 皇 后 陛 下
名 誉 副 総 裁 秋篠宮皇嗣妃殿下
常陸宮殿下・同妃華子殿下
三笠宮妃百合子殿下 寛仁親王妃信子殿下
高円宮妃久子殿下

3. 会 員

個人 20.6万人
(令和6年3月31日現在) 法人 7.8万法人

4. 評 議 員

2,004人

5. 代 議 員

223人

6. 役 員

社 長 清家 篤 (常勤)
副 社 長 鈴木 俊彦 (常勤) 十倉 雅和 (非常勤)
理 事 61人 (常勤5人、非常勤56人)
監 事 3人 (常勤1人、非常勤2人)

7. 青少年赤十字 (令和6年3月31日現在)

幼稚園・保育所等	1,759校	135,962人
小 学 校	7,095校	1,912,030人
中 学 校	3,465校	967,635人
高 等 学 校	1,734校	356,781人
特 別 支 援 学 校	222校	22,157人
そ の 他	141校	36,118人
計	14,416校	3,430,683人
指 導 者	281,583人	

8. 赤十字ボランティア (令和6年3月31日現在)

地域赤十字奉仕団	2,068団	785,324人
青年赤十字奉仕団	148団	5,277人
特殊赤十字奉仕団	615団	27,268人
個人ボランティア等	-	11,517人
計	2,831団	829,386人

9. 救急法等の講習

資格登録者数 (令和6年3月31日現在)			受講者数 (令和5年度)
	指 導 者	救 急 員 等	
救 急 法 基 礎 講 習	10,859人	259,451人	39,813人
救 急 法	6,878人	136,548人	319,265人
水 上 安 全 法	1,511人	10,852人	43,488人
雪 上 安 全 法	216人	1,354人	491人
幼 児 安 全 法	2,254人	20,462人	62,330人
健康生活支援講習	1,664人	13,775人	43,954人
計	23,382人	442,442人	509,341人

10. 看護師等の教育

施 設 数	一 学 年 養 成 定 員	
大学 (大学院併設)	6	看護師 15校 1,115人
短期大学	1	助産師 6校 88人
看護専門学校	9	保健師 6校 154人
助産師学校	1	幹部看護師 1校 120人
幹部看護師研修センター	1	介護福祉士 1校 30人
計	18	

11. 国 際 活 動

国際救援・開発要員派遣 (令和5年度)	15カ国	のべ59人
国際赤十字・赤新月社連盟出向	2人 (スイス、マレーシア)	
国際活動費 (令和5年度)		77億1千万円

12. 国内災害救護

救護員数	8,939人 (常備救護班要員を含む)	
常備救護班	487班	6,535人
無線局	(令和6年3月31日現在)	
救護車両		2,206台
赤十字飛行隊 (特殊奉仕団)		95人
災害における救護員出動数 (令和5年度)		32,740人
救護物資配分率 (毛布・安眠セット・緊急セット) (令和5年度)		34,275個
令和5年度取扱災害義援金額 (令和6年3月31日現在)		382億5,912万1,632円

13. 医 療 事 業

施 設 数		
病 院	診 療 所	5
	老人保健施設	4
	介護医療院	5
病 床 総 数	34,525床 (令和6年3月31日現在)	
総患者数 (令和5年度)		1 日 平均
入 院	966万人	2.6万人
外 来	1,571万人	6.4万人

14. 血 液 事 業

施 設 数		
地域血液センター	47	ブロック血液センター 7
附属施設	169	附属施設 (製造所) 4
(献血ルーム116を含む)		分室 1
献血者数 (令和5年度)		供給本数 (令和5年度)
成 分 献 血 156万人	輸 血 用 製 剤	1,743万本
400mL 献 血 332万人	車両台数 (令和6年3月31日現在)	
200mL 献 血 13万人	献 血 運 搬 車	761台
計 501万人	移 動 採 血 車	279台

15. 社会福祉事業

児 童 福 祉 施 設 数 (定員)		
乳児院	8 (282)	医療型障害児入所施設 3 (286)
保育所	3 (333)	
児童養護施設	1 (40)	
老 人 福 祉 施 設 数 (定員)		
特別養護老人ホーム (併設ケアハウス20人を含む)		8 (773)
障 害 者 福 祉 施 設 数 (定員)	複 合 型 施 設	1 (定員)
障害者支援施設	1 (50)	特別養護老人ホーム (110)
視聴覚障害者情報提供施設	2	介護老人保健施設 (100)
補装具製作施設	1	高齢者グループホーム (18)
		障害者支援施設 (10)

16. 職員数 (施設数)

	職 員 数
本社 (1)	543人
支部 (47)	689人
医療事業 (115)	59,301人
血液事業 (228)	5,775人
社会福祉事業 (28)	1,218人
計	67,526人

17. 会 計 (令和6年度当初予算)

一 般 会 計	本 社	178億4千万円
	支 部	190億1千万円
医 療 施 設 特 別 会 計		1兆2,159億6千万円
血 液 事 業 特 別 会 計		1,625億1千万円
社 会 福 祉 施 設 特 別 会 計		160億8千万円

(特に断りのない統計数字等は、令和6年4月1日現在)

赤十字は、 動いてる！

赤十字は、最前線に立つ人、それを背後で支える人、そして何よりも、
活動を寄付で支援してくださる人、関わるすべてのみなさん一人ひとりと動き続けています。
人間のいのちと健康、尊厳が守られる世界を信じて。これまでも。これからも、ずっと。



赤十字講習会のご案内

生命と健康を守り、安全で心豊かな生活を営んでいただくために、初めての方にもわかりやすい実技指導を交えた各種講習を行います。

救急法



思わぬ事故・災害にあった人や急病人を医師や救急隊に引き継ぐまでの応急手当の方法を学びます

.....
<講習内容>

心肺蘇生法・AEDの取扱い・急病、きずの手当・包帯法・搬送法等

水上安全法



水の事故を防止するための知識や自分の身を守るための泳ぎ方、溺れた人の救助の仕方、応急手当の方法を学びます

.....
<講習内容>

水の事故防止、泳ぎの基本と自己保全、溺れた人の救助と応急手当等

健康生活支援講習



高齢社会を共に支え合うことができるように、健やかな高齢期を過ごすための健康管理、地域での高齢者支援、自立を目指した介護の方法を学びます

.....
<講習内容>

高齢者の健康と安全、地域における高齢者支援、日常生活における介護

幼児安全法

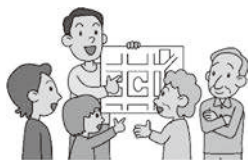


子どもが健康で安全に育つことを願って、子どもを社会全体で大切に育てるために、子どもに起こりやすい事故の予防と救命手当・応急手当の方法、子どもの病気と看病のしかたなどを学びます

.....
<講習内容>

子どもについて、子どもに起こりやすい事故の予防と手当、乳幼児の一次救命処置、子どもの病気と看病のしかた

防災セミナー



防災の意識を高め、防災・減災に関する知識・技術を学びます

.....
<講習内容>

災害への備え、災害エスノグラフィー、災害図上訓練（DIG）など

ご希望の日時・会場に講師を派遣します！！

職場やサークルなどの集まりで、仲間同士でお気軽にお申し込みください。

ご希望のところへ、いつでも、どこへでもお伺いします。

【お問い合わせ・お申込みについては】

日本赤十字社岐阜県支部

TEL：058-272-3561／FAX：058-274-6938